

いわき市環境基本計画策定に係る  
環境に関する市民・事業者アンケート調査

調査結果の概要

令和元年10月

いわき市環境企画課

## 目 次

I	調査概要	・・・	P1		
II	市民アンケートの結果				
	1 属性	・・・	P2		
	2 ごみ処理について	・・・	P3	～	P8
	3 不法投棄について	・・・	P9	～	P10
	4 再生可能エネルギー等について	・・・	P11	～	P12
	5 市民の取り組みについて	・・・	P13	～	P16
	6 市が実施している環境施策について	・・・	P17	～	P24
III	事業者アンケートの結果				
	1 属性	・・・	P25		
	2 ごみ処理について	・・・	P26	～	P30
	3 不法投棄について	・・・	P31	～	P32
	4 再生可能エネルギー等について	・・・	P33	～	P34
	5 事業者の取り組みについて	・・・	P35	～	P38
	6 市が実施している環境施策について	・・・	P39	～	P45

# I 調査概要

## 1 目的

市環境基本計画の策定にあたり、市が実施してきた施策に対する市民・事業者の満足度や環境に関連する事項に対する認識度、今後優先して実施すべき施策についての意識を把握するため、アンケート調査を実施した。

## 2 実施期間

令和元年8月5日から令和元年8月31日まで（27日間）

## 3 調査対象

### (1) 市民アンケート

住民基本台帳から無作為抽出した3,000人  
（令和元年7月1日現在で18歳以上）

### (2) 事業者アンケート

NTT東日本電話帳からの無作為抽出した500社

## 4 調査方法

調査票の郵送配布・郵送回収（無記名回答）

## 5 回収状況

	配布数 (a)	回収数 (b)	回収率 (b)/(a)	※H26実施時
市民	3,000	1,054	35.1%	28.4%（852/3,000）
事業者	500	135	27.0%	35.8%（179/500）
計	3,500	1,189	34.0%	29.5%（1,031/3,500）

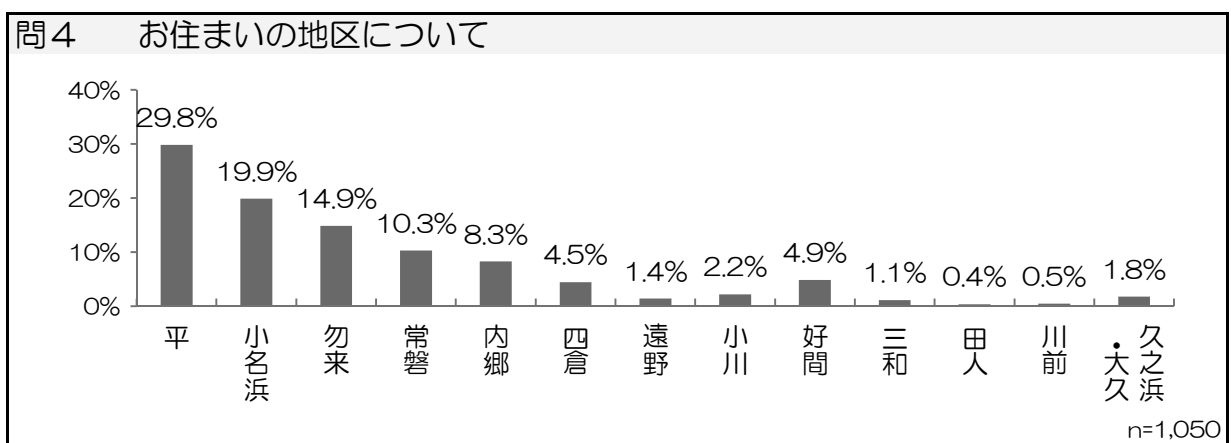
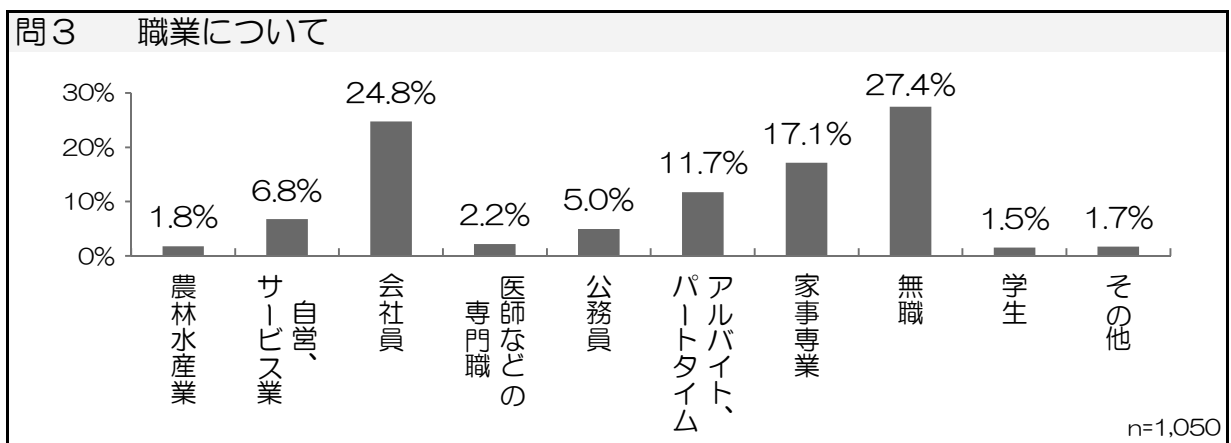
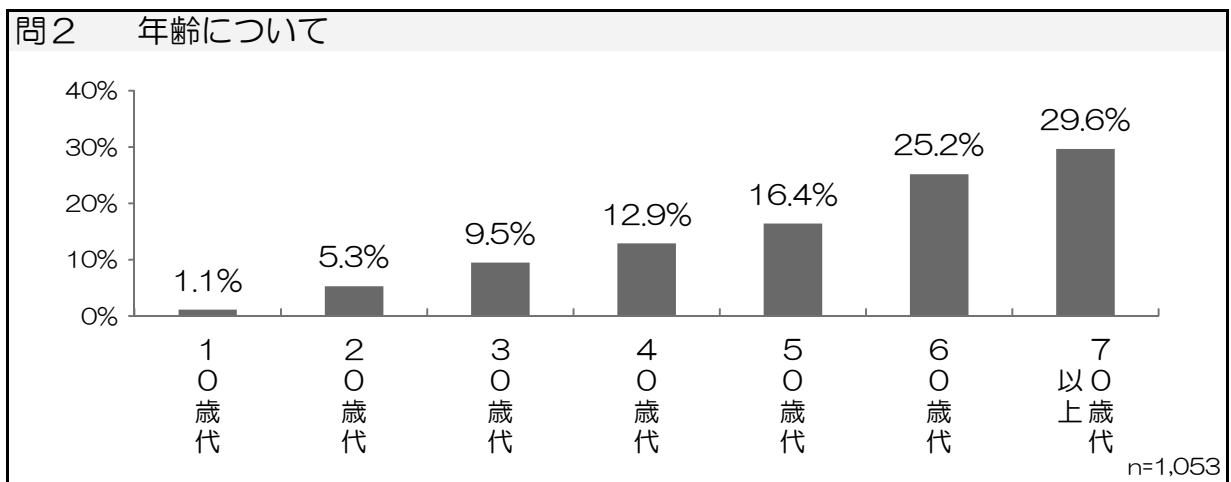
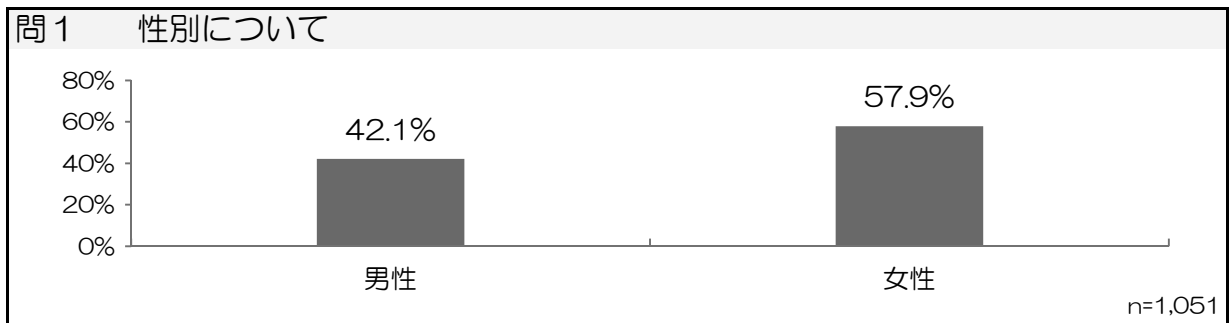
## 6 その他

(1) 「n=〇〇」は、回収数から無回答を除いた有効回答数を示す。

(2) 複数回答の質問においては、回収数に対する各選択肢の回答数を百分率で表しており、全ての選択肢の比率を合計すると100.0%を超えることがある。

## Ⅱ 市民アンケートの結果

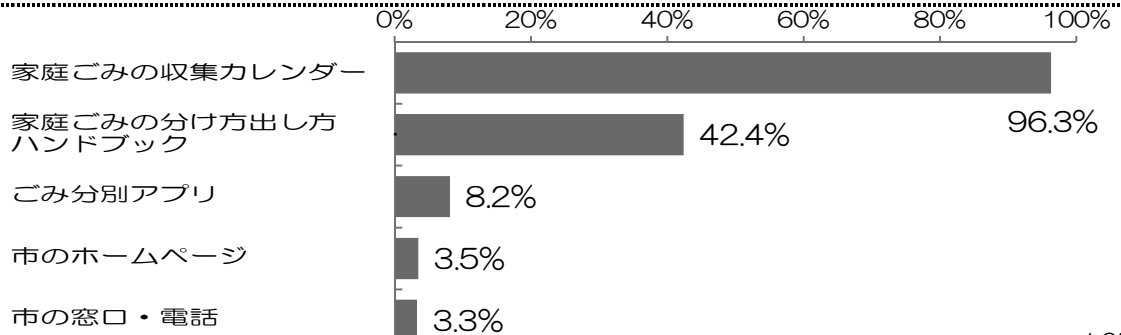
### 1 属性



## 2 ごみ処理について

### 問5-1 ごみを分別して出す際に利用している情報について（複数回答）

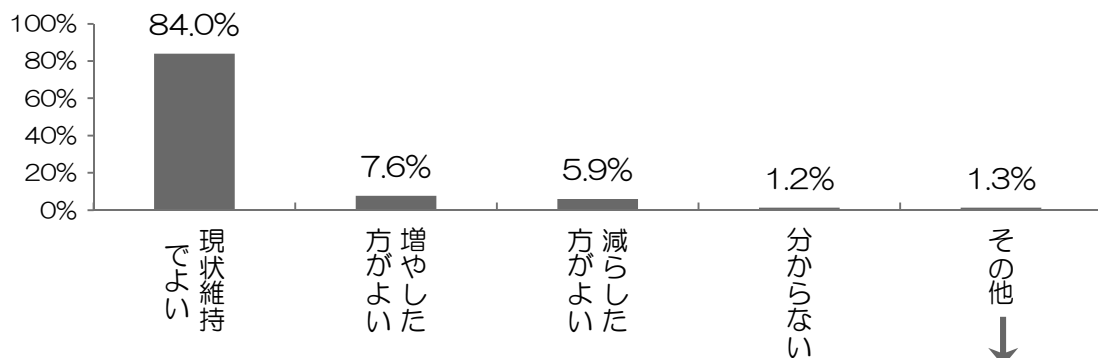
- 「家庭ごみの収集カレンダー」が最も多く、ほぼすべての回答者が利用している。



n=1,054

### 問5-2 現在の分別区分（燃やすごみ、容器包装プラスチック等 10分別）について

- 「現状維持でよい」が84.0%と最も多く、全体の8割を超えた。

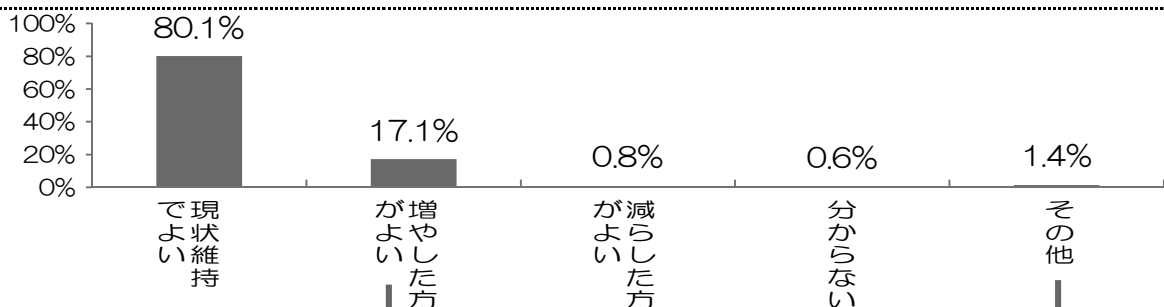


分別方法がわかりやすいのであれば区分を増やしてもいいと思う  
燃料・油・スプレー  
古布

n=1,051

### 問5-3 ごみ収集回数について

- 「現状維持でよい」が80.1%で最も多い。
- 「増やした方がよい」では、かん類・ペットボトルが26.0%で最も多い。



（上位3区分）

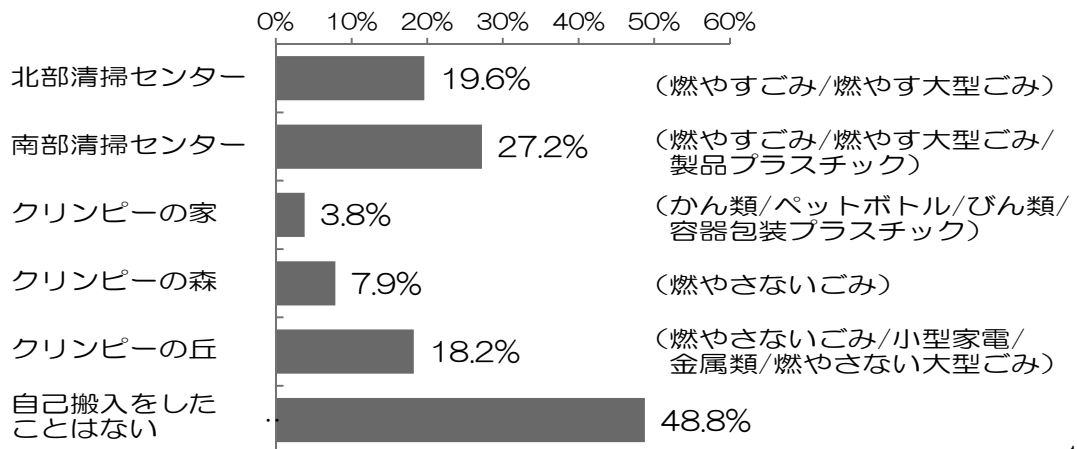
かん類・ペットボトル	26.0%
燃やすごみ	16.2%
廃乾電池	13.3%

盆、正月、年末等ゴミの増えるときは臨時で増やしてほしい。  
プラスチックを分別するのはどうなのかと思う。  
夏場は燃えるごみ（生ごみ）の回収を増やしてほしい。

n=1,051

問5-4 自己搬入で利用したことがあるごみ処理施設について（複数回答）

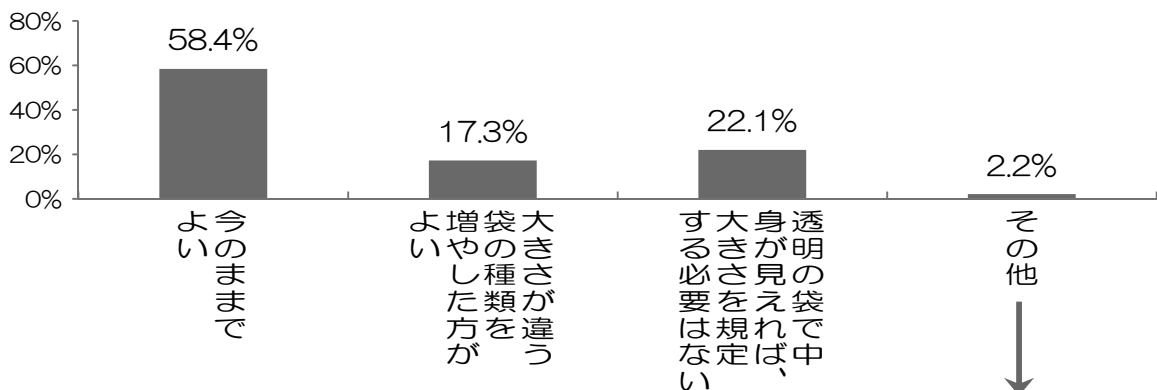
- 「自己搬入をしたことはない」が最も多く、利用したことがある施設では、「南部清掃センター」が最も多い。



n=1,054

問6 ごみを出す袋として、規格の袋（無色透明/70cm×50cm）を指定していることについて

- 「今のままでよい」が58.4%と最も多く、次いで、「透明の袋で中身が見えれば、大きさを規定する必要がない」が22.1%であった。

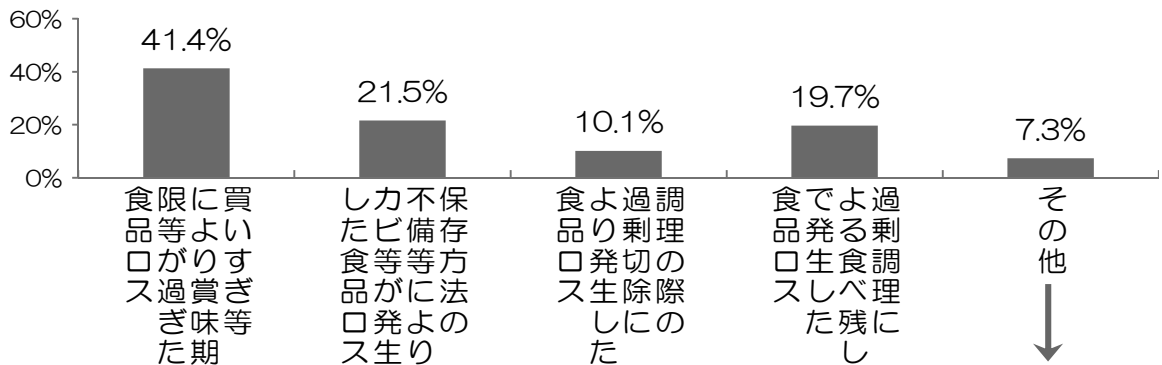


- 色付き、半透明がよい
- ゴミ袋にごみ処理の仕方等が表示してあるとよい
- 破けにくいものがよい
- カラスの嫌う色で中身が見える袋がよい
- 縛りやすくしてほしい
- 取っ手付きがよい

n=1,044

問7 家庭生活の中で食品ロスは主にどのような時に発生しているか  
(廃棄量が特に多い項目を選択)

● 「買いすぎ等により賞味期限等が過ぎた食品ロス」が41.4%で最も多い。

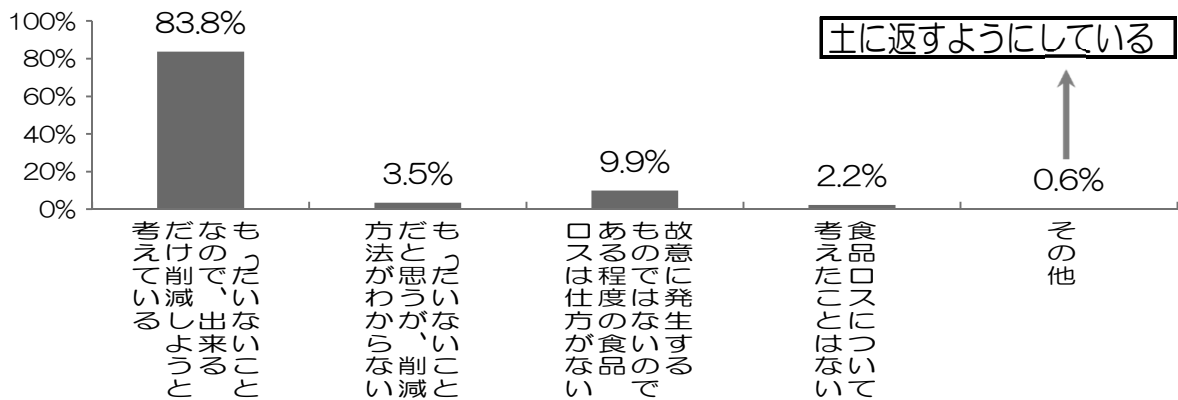


ほとんど食品ロスはない  
生ごみは堆肥として畑作の肥料として再利用している  
頂き物などであまりがでる  
子供の食べ残し

n=1,035

問8 家庭や日常生活の中で発生する食品ロスについて

● 「出来るだけ削減しようと考えている」が83.8%と最も多い。

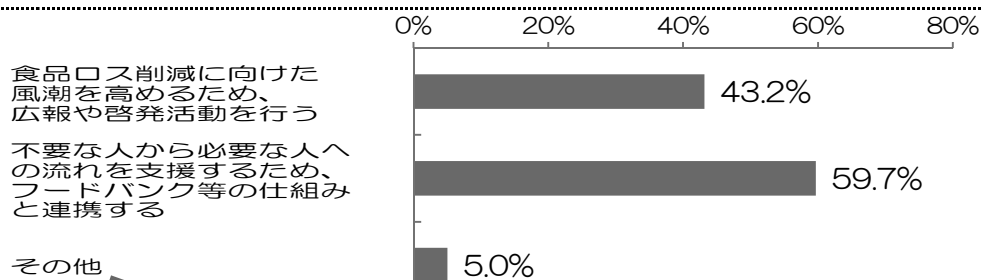


土に返すようにしている

n=1,042

問9 食品ロスの削減に向け、行政が取り組むべきだと思う項目について  
(複数回答)

● 「フードバンク等の仕組みと連携」が最も多い。

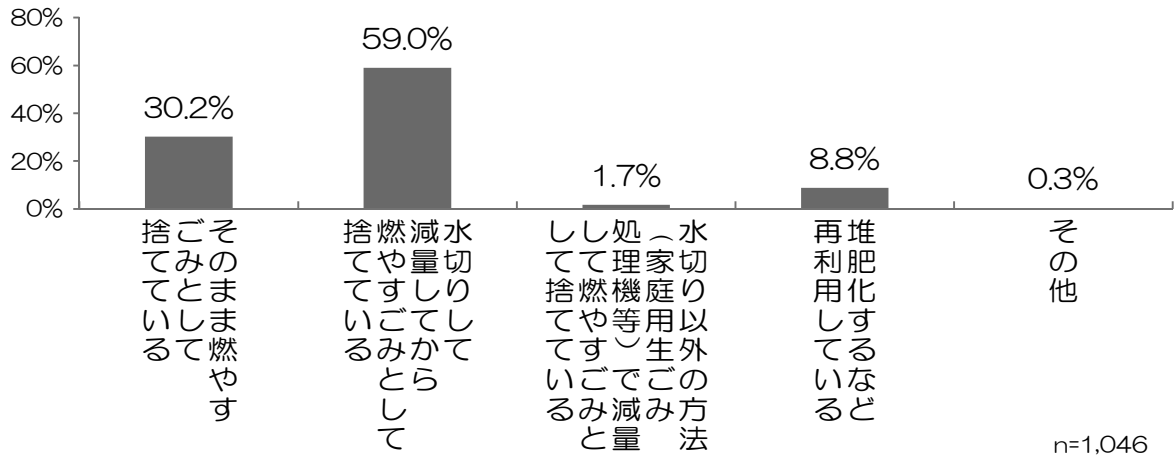


食品流通の改善、食品の過剰生産・販売の是正  
大型スーパー等の賞味期限切れ商品に対する利活用の仕組み作り  
食べ物は貴重であることを、行政・市民が一体となって醸成していく  
各個人が意識、注意しなくてはならない

n=1,054

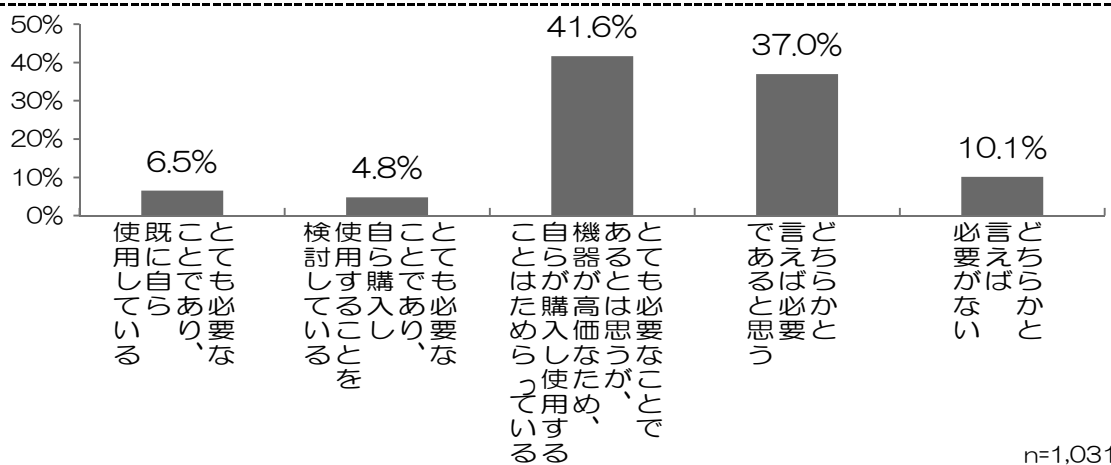
問10 家庭から出る生ごみ（食品ロスを含む）の処理方法について  
（最も頻度の高い処理方法を選択）

● 「水切りして減量してから燃やすごみとして捨てる」が59.0%と最も多く、次いで、「そのまま燃やす」が30.2%であった。



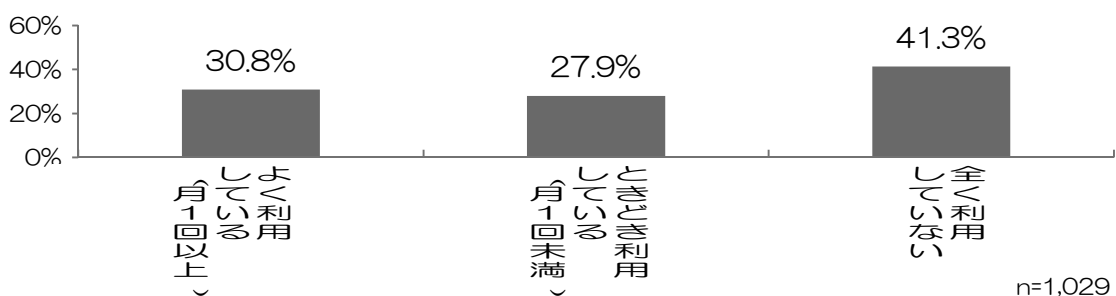
問11 家庭用生ごみ処理機等の購入者に対して補助金を交付するなどし、その普及に取り組んでいることについて

● 「とても必要な事であると思うが、機器が高価なため、自らが購入し使用することはためらっている」が41.6%と最も多い。



問12 地域のスーパー等の店頭などで独自に行われている資源ごみの回収について

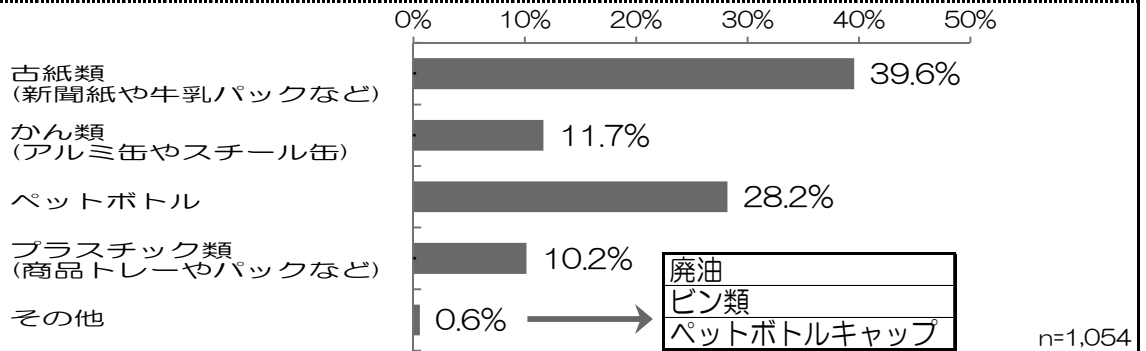
● 「利用している」は合わせて58.7%、「利用していない」は41.3%。





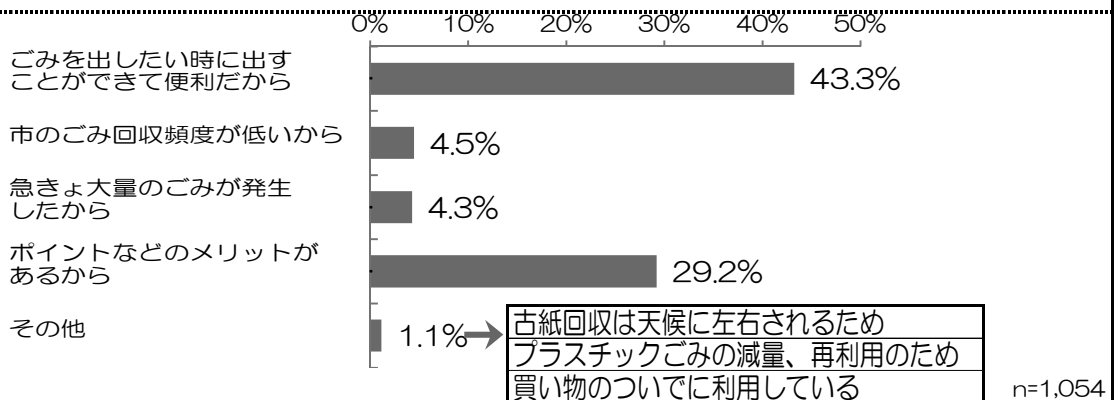
問13 【問12で利用すると答えた方】資源ごみの回収において、主に利用する資源ごみについて（2つまで選択）

- 「古紙類（新聞紙や牛乳パックなど）」が最も多く、次いで、「ペットボトル」が多かった。



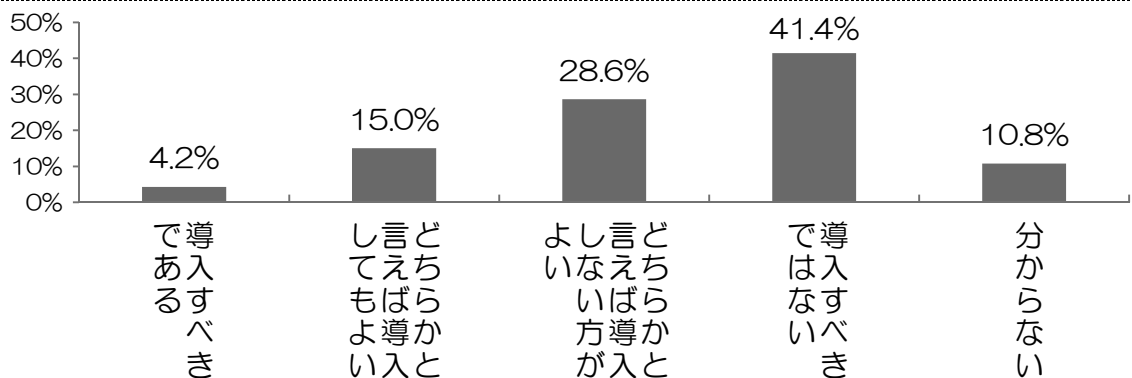
問14 【問12で利用すると答えた方】資源ごみの回収を利用する理由について（2つまで選択）

- 「ごみを出したいときに出すことができて便利だから」が最も多く、次いで、「ポイントなどのメリットがあるから」が多かった。



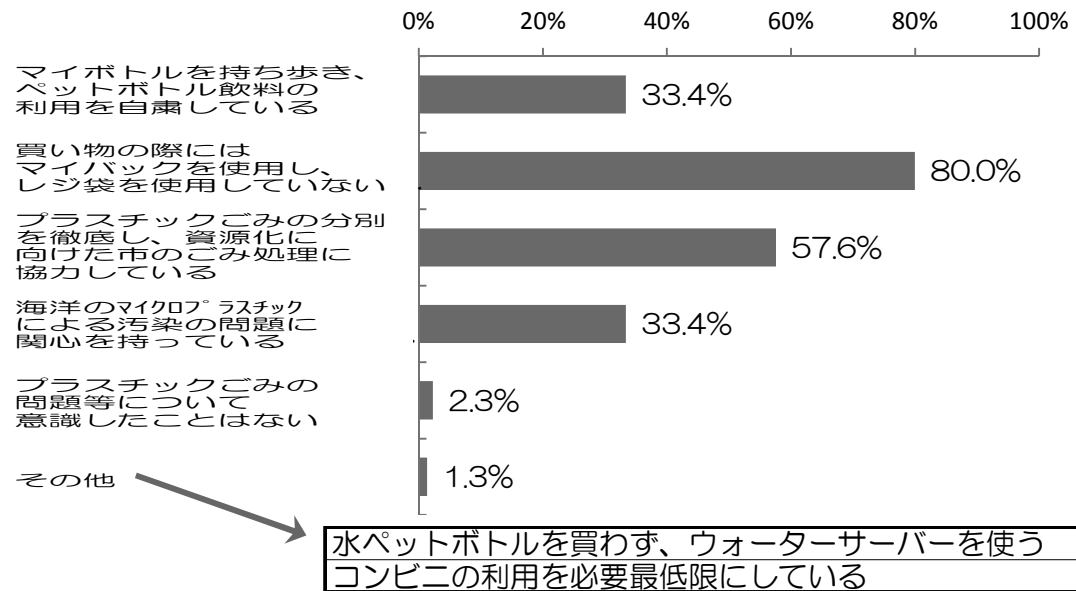
問15 家庭ごみの収集を有料化して、それぞれの市民が出すごみの量に応じて費用を支払うという考え方について

- 「導入すべきである」「導入してもよい」は合わせて 19.2%。
- 「導入しない方がよい」「導入すべきではない」は合わせて 70.0%。



問16 プラスチックごみの削減に向け、日常生活の中で意識していることについて（複数回答）

- 「マイバックを使用し、レジ袋を使用していない」が最も多く、次いで、「プラスチックごみの分別を徹底」が多かった。



n=1,054

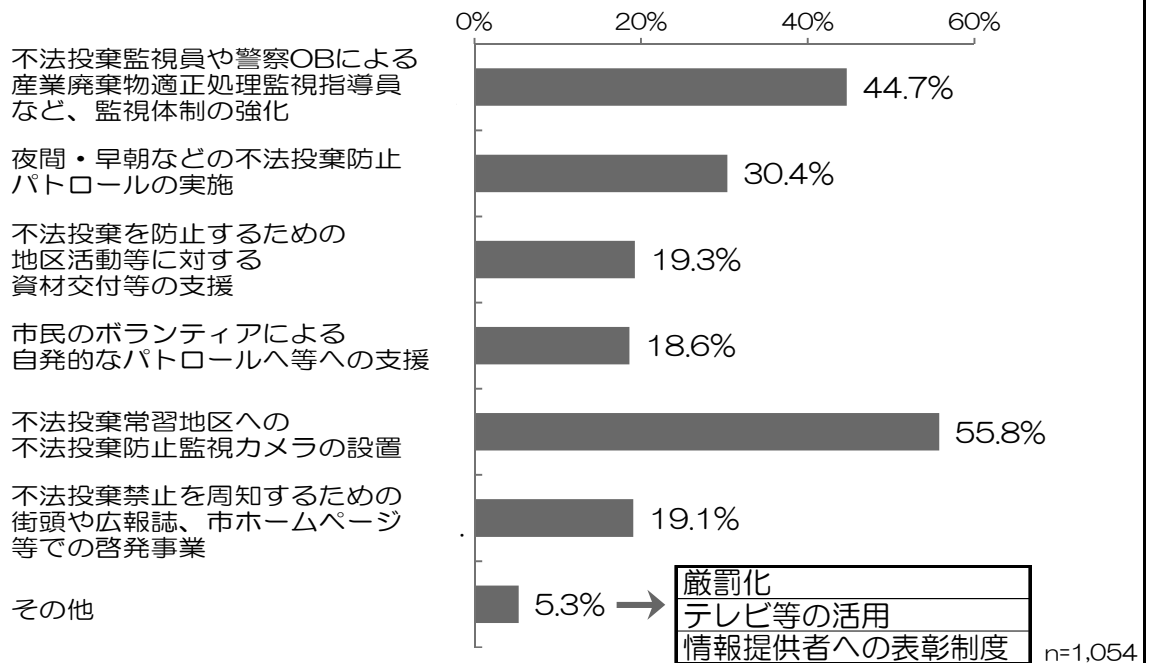
問17 本市のごみ処理行政に関して（自由回答）（抜粋）

- ・ ごみ集積所のカラス対策に対する支援や補助を考えてほしい。
- ・ ごみ集積所に他の人が分別をせずに勝手に置いていってしまい、困っている。
- ・ 町内の揉め事の多くはごみ集積所のことであり、設置場所確保を市で支援してほしい。
- ・ 市で各家庭からゴミ収集費を徴収し、集積所にあつまったものはすべて回収してほしい。
- ・ ごみ集積所のゴミ箱を市全体でそろえて、イメージアップを図る。
- ・ かん・びん類の資源ごみは、袋に入れるのではなく、直に箱などに入れて回収してほしい。
- ・ ごみ収集車の数を増やして、はやく回収するようにしてほしい。
- ・ ごみ収集車が来るのが遅いため、猫やカラスに荒らされてしまう。
- ・ ごみ収集車の運転が荒い時があるので、注意してほしい。
- ・ ごみの回収時間がリアルタイムで確認できる仕組みが欲しい。
- ・ 集合賃貸住宅にむけてごみの出し方についての広報の強化。
- ・ これからは多国籍の方が多くなり、ゴミの出し方をしっかり学習するような取り組みが必要。
- ・ 独居老人問題が社会で取り上げられているが、ごみ出し問題についても考えていかなくてはならない。
- ・ 分別したごみの再資源化をどのようにやっているのか広報してほしい。
- ・ ボタン型電池を回収してくれる販売店を市のホームページで紹介してほしい。
- ・ プラや金属などの分別で分かりにくいものが増えてきたので、ハンドブックの更新してほしい。
- ・ 生ごみ処理の専用施設があり、それを肥料として安く提供している自治体がある。
- ・ ごみの焼却や埋立等には多額の費用がかかっているので、計画・目標・成果を具体的に示してほしい。
- ・ 一人一人が自覚して地域をきれいにするようになればよい。
- ・ 地元の人的一生懸命さがきれいな街を作っていくのだと感じている。
- ・ いわき市のごみ処理行政は今までのやり方でいいと思う。

### 3 不法投棄について

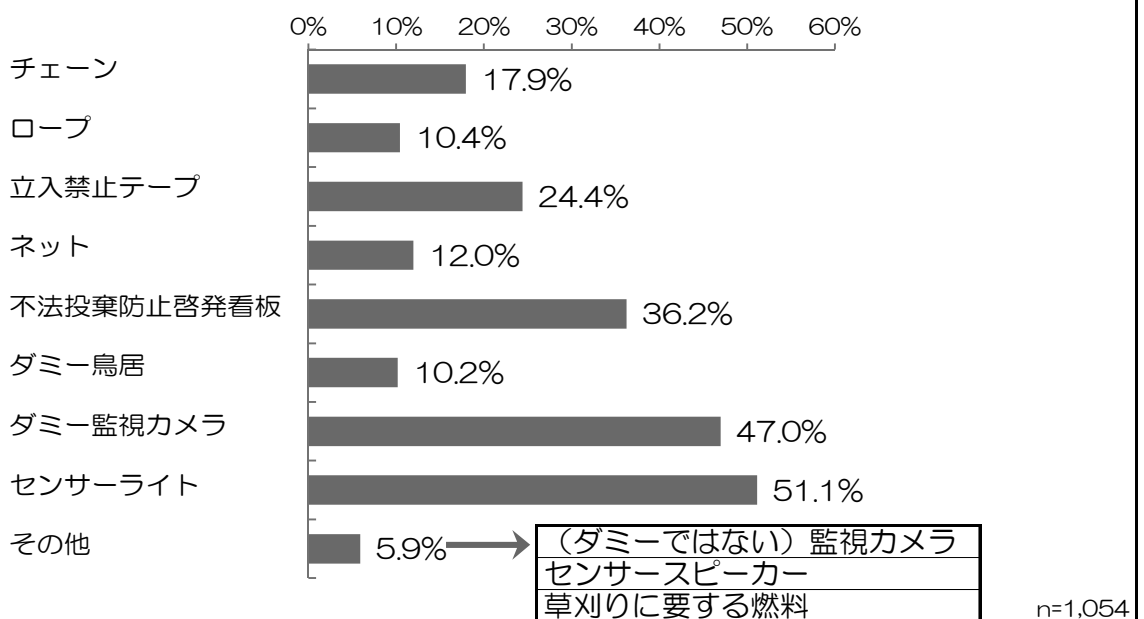
問18 不法投棄を防止するため、より効果をあげるためにはどの事業に重点を置いて実施すべきか（複数回答）

- 「不法投棄防止監視カメラの設置」が最も多く、次いで、「監視体制の強化」が多かった。



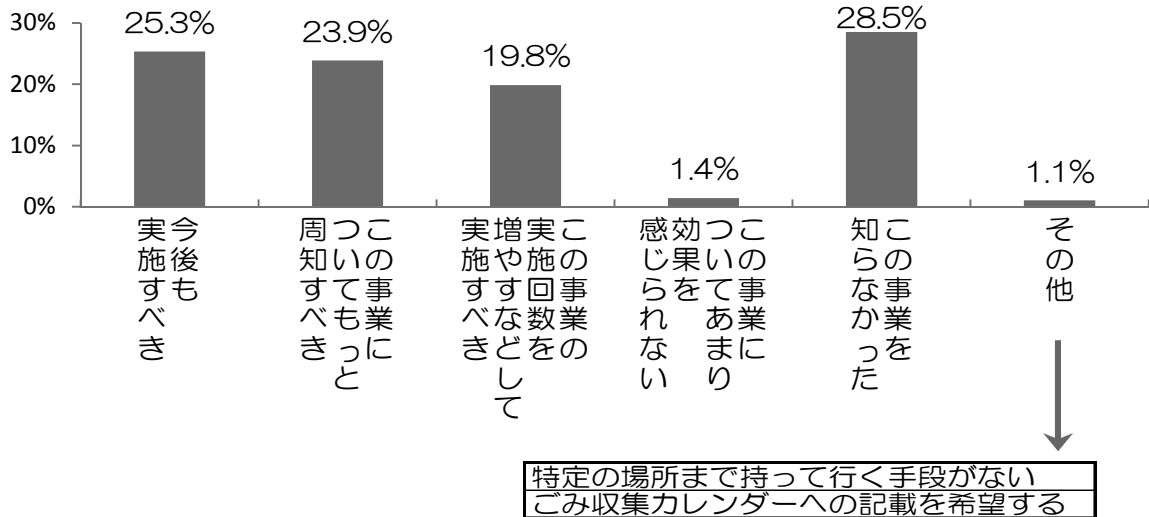
問19 不法投棄防止の活動を行う団体等に対し、その用に供する資材等を交付する事業を実施しているが、不法投棄の防止に効果的と思われる資材等について（複数回答）

- 「センサーライト」が最も多く、次いで「ダミー監視カメラ」が多かった。



問20 大型ごみ等を市の指定会場に持参していただき、手続から回収までをワンストップで引き受ける「廃棄物特別回収モデル事業」を実施していることについて

- 「この事業を知らなかった」が28.5%と最も多く、次いで、「今後も実施すべき」が25.3%であった。



n=1,038

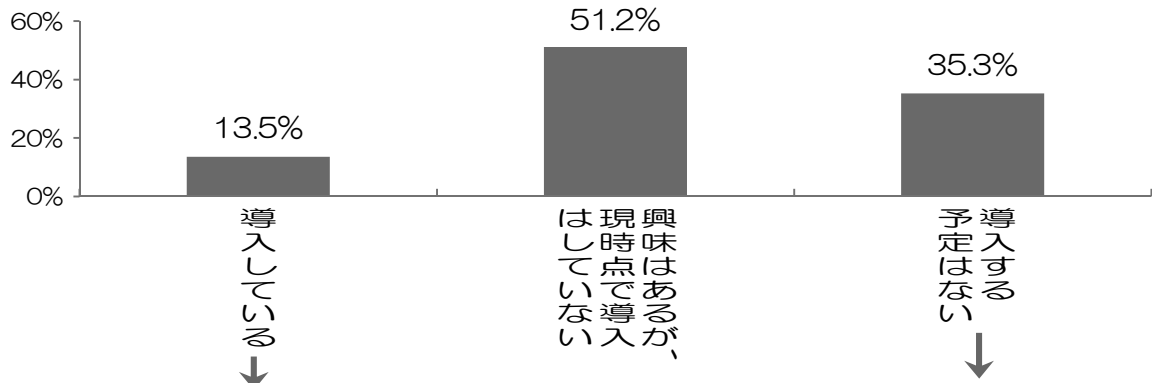
問21 本市の不法投棄に関して（自由回答）（抜粋）

- ・ 不法投棄に対する（条例等による）罰則の強化が必要。
- ・ パトロールを強化すべき。
- ・ いわき市は山間部が多いため、発見時に市民が気軽に通報できる仕組みがほしい。
- ・ 監視カメラ（移動式も可）による監視の強化する。
- ・ 特別回収事業はとても素晴らしい。回数を増やしてほしい。
- ・ 東日本大震災以降、道路に棄てられるごみが大変多くなった。
- ・ 手軽に処分できる仕組みがあるとよい。
- ・ 地域全体で監視体制を調えるよう教育が必要で、ボランティアに支援できるようにしてほしい。
- ・ 運転免許の更新時におけるポイ捨て禁止の教育の実施する。
- ・ 英語表記の注意喚起も増力すべき。
- ・ 一人一人自覚して町を、自分の家、庭だと思ってきれいにしてほしい。

#### 4 再生可能エネルギー等について

##### 問22 導入している再生可能エネルギー利用機器等について

- 「興味はあるが、現時点で導入はしていない」が51.2%で最も多く、「導入している」は13.5%であった。



↓

太陽光発電システム	122人
太陽熱利用機器	7人
エネファーム	6人
蓄電システム	3人
ペレットストーブ	1人
薪ストーブ	1人

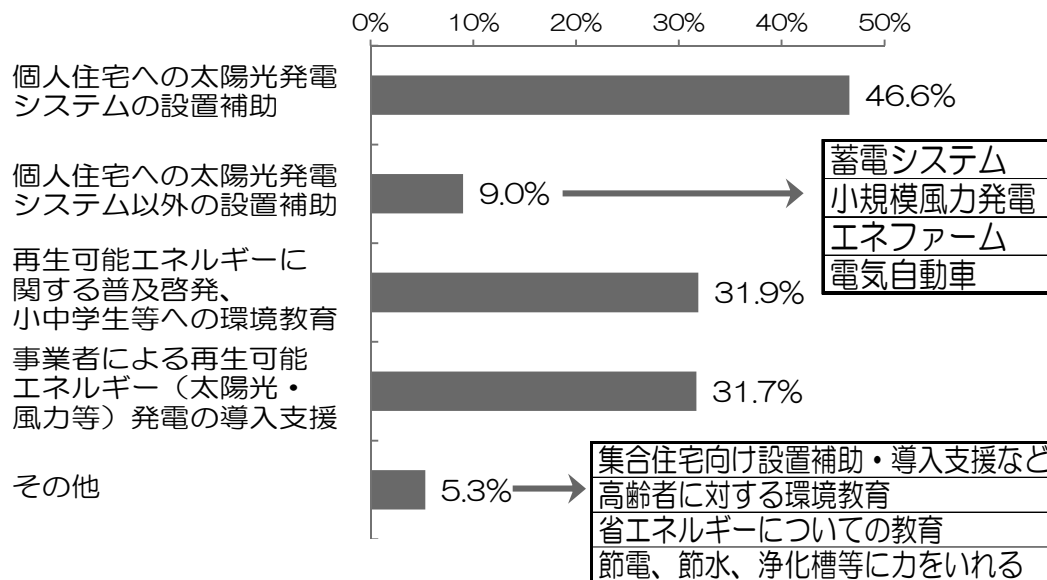
↓

設置費用が高額のため
賃貸のため
メンテナンスが面倒そう
費用対効果の面でメリットがない

n=1,028

##### 問23 再生可能エネルギーの導入拡大に必要な取り組みについて（複数回答）

- 「個人住宅への太陽光発電システムの設置補助」が最も多く、次いで、「普及啓発、環境教育」が多かった。



→

蓄電システム
小規模風力発電
エネファーム
電気自動車

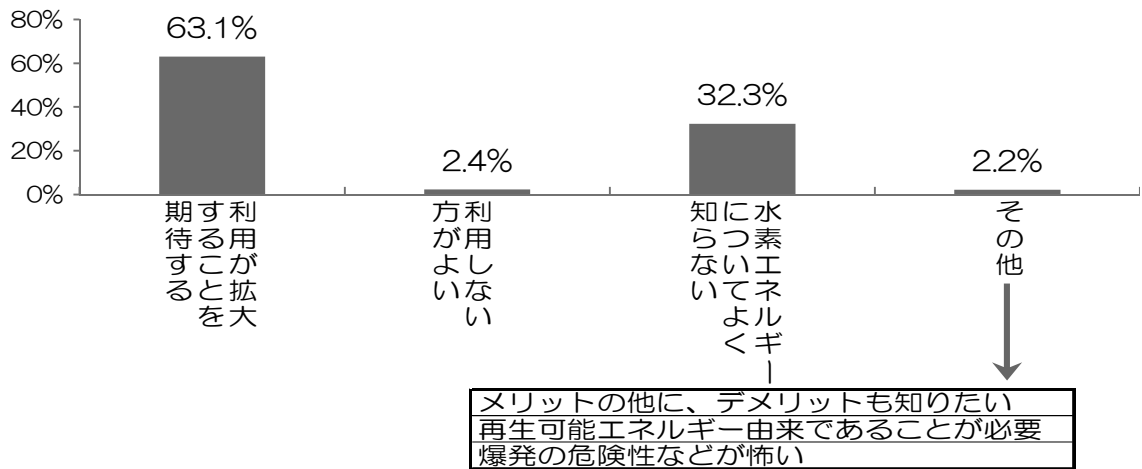
→

集合住宅向け設置補助・導入支援など
高齢者に対する環境教育
省エネルギーについての教育
節電、節水、浄化槽等に力を入れる

n=1,054

問24 本市において水素エネルギーの利用が拡大することについて

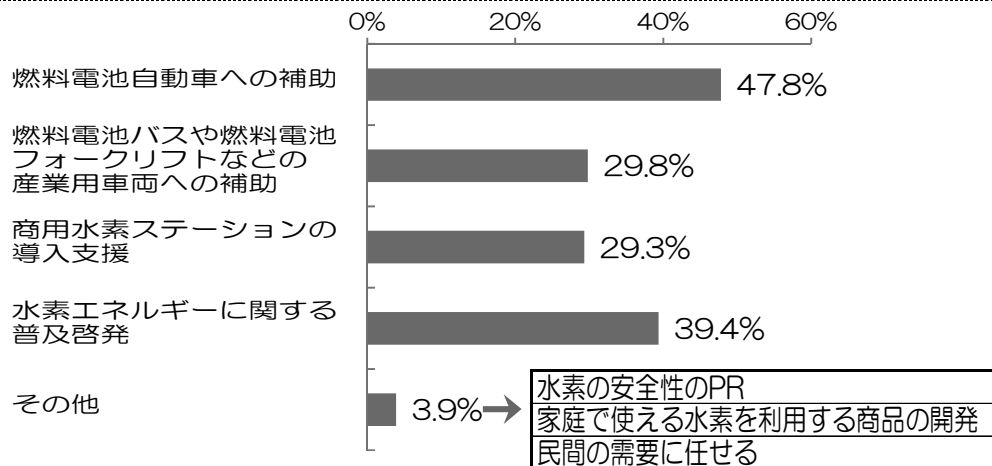
- 「利用が拡大することを期待する」が63.1%と最も多く、次いで、「よく知らない」が32.3%であった。



n=1,013

問25 水素エネルギーの利用拡大のために必要な取り組みについて (複数回答)

- 「燃料電池自動車への補助」が最も多く、次いで、「水素エネルギーに関する普及啓発」が多かった。



n=1,054

問26 再生可能エネルギーや水素エネルギーに関して (自由回答) (抜粋)

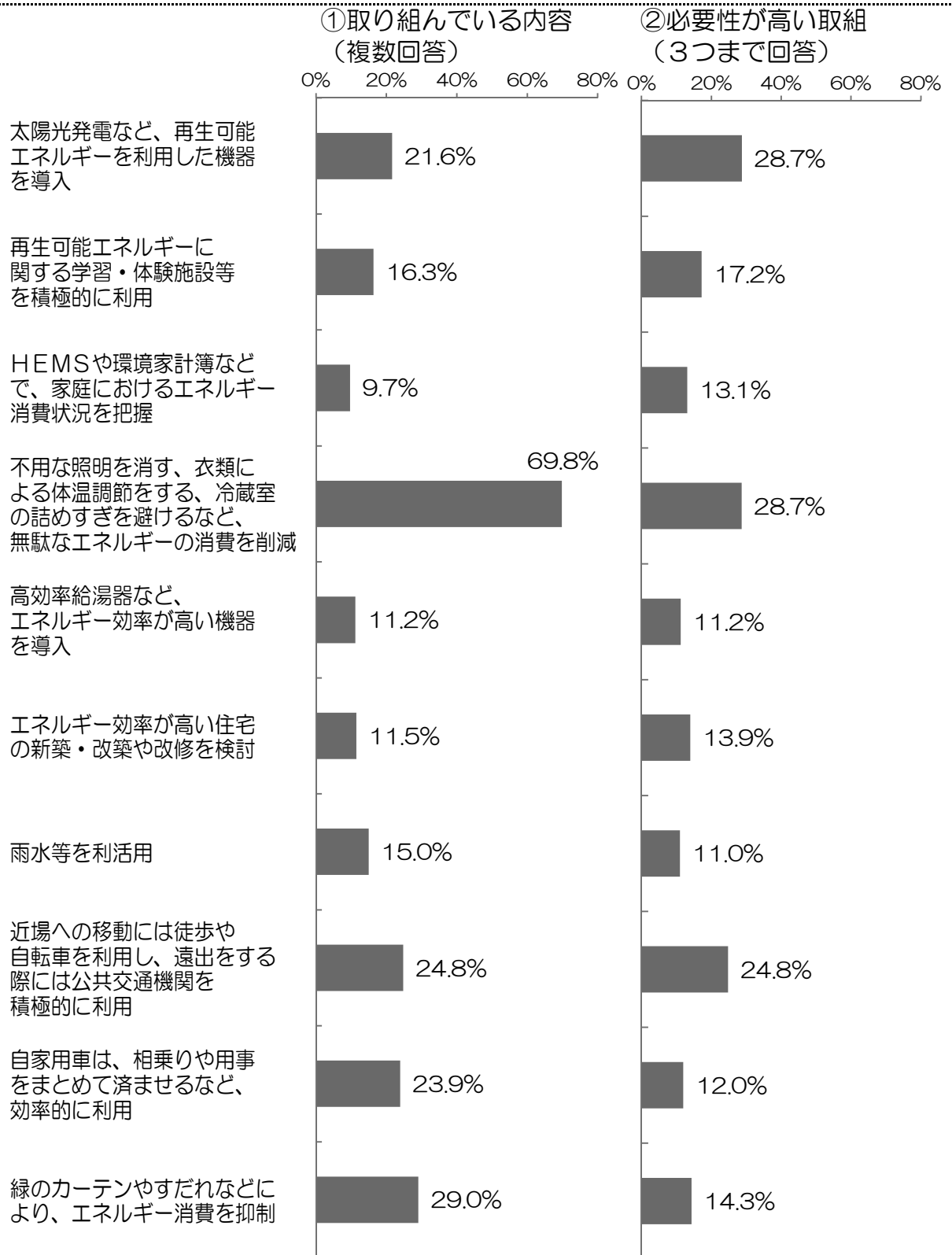
- ・ 海が近いので、波や海流を使ったこともやってみてはどうか。
- ・ 市の施設は極力導入して手本を見せるべき。
- ・ 水素ステーションをもっと増やしてほしい。
- ・ 運輸会社へ特に水素自動車の補助を行うべき。
- ・ まだまだ高額であり、研究開発が進まないとなんて厳しい。
- ・ 生活から出されるごみなどを利用してエネルギーが作れるようになればいい。
- ・ 水素も高圧ガスに指定される物質であり、安全性に不安がある。
- ・ 生活上のメリットが感じられない。

## 5 市民の取り組みについて

## 問27 市民に期待される役割として位置付けのある各環境施策について

## 【基本目標Ⅰ 低炭素社会づくり】

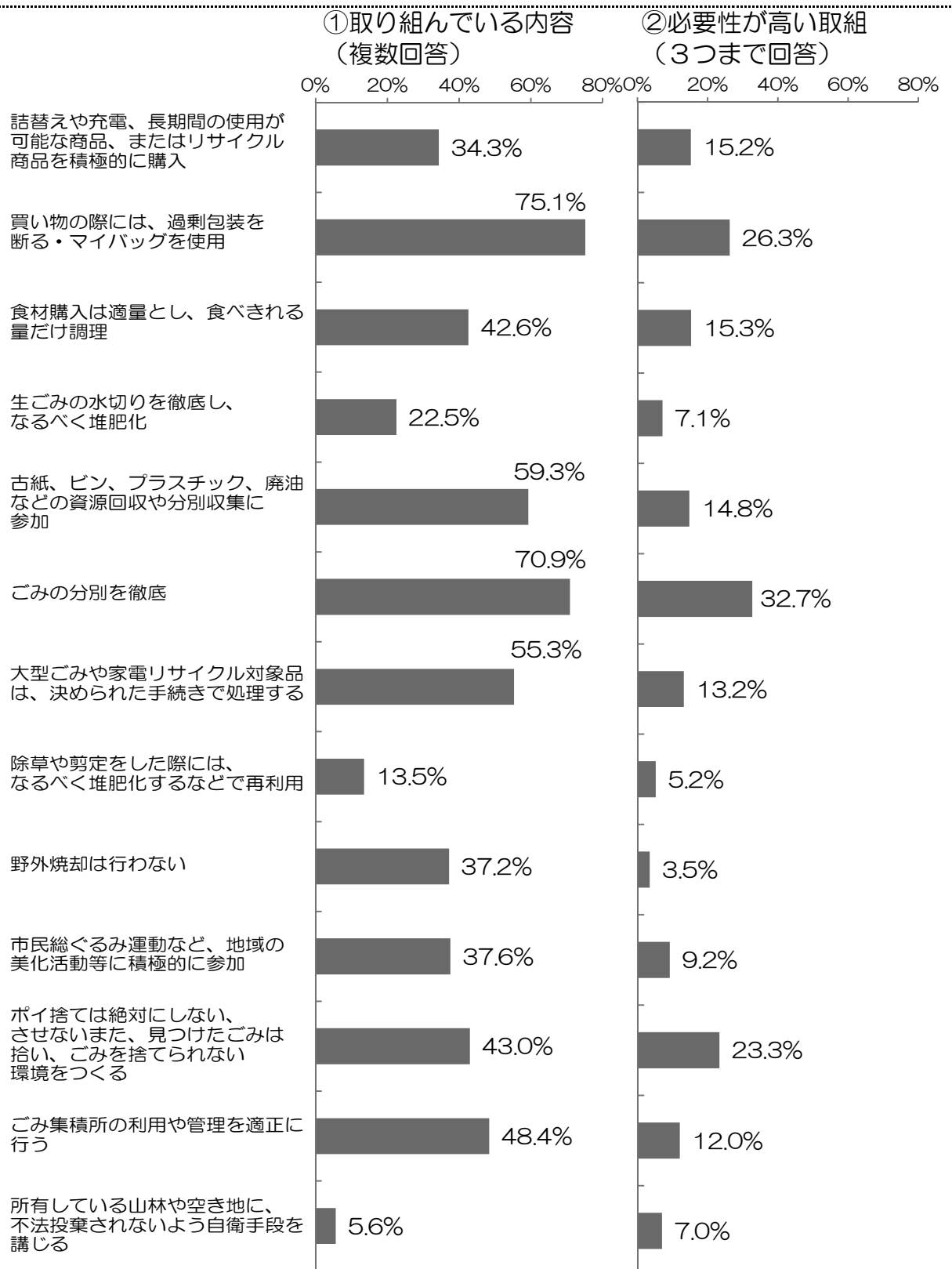
● 取組内容・必要性ともに、「無駄なエネルギーの消費を削減」が最も多い。



n=1,054

## 【基本目標Ⅱ 循環型社会づくり】

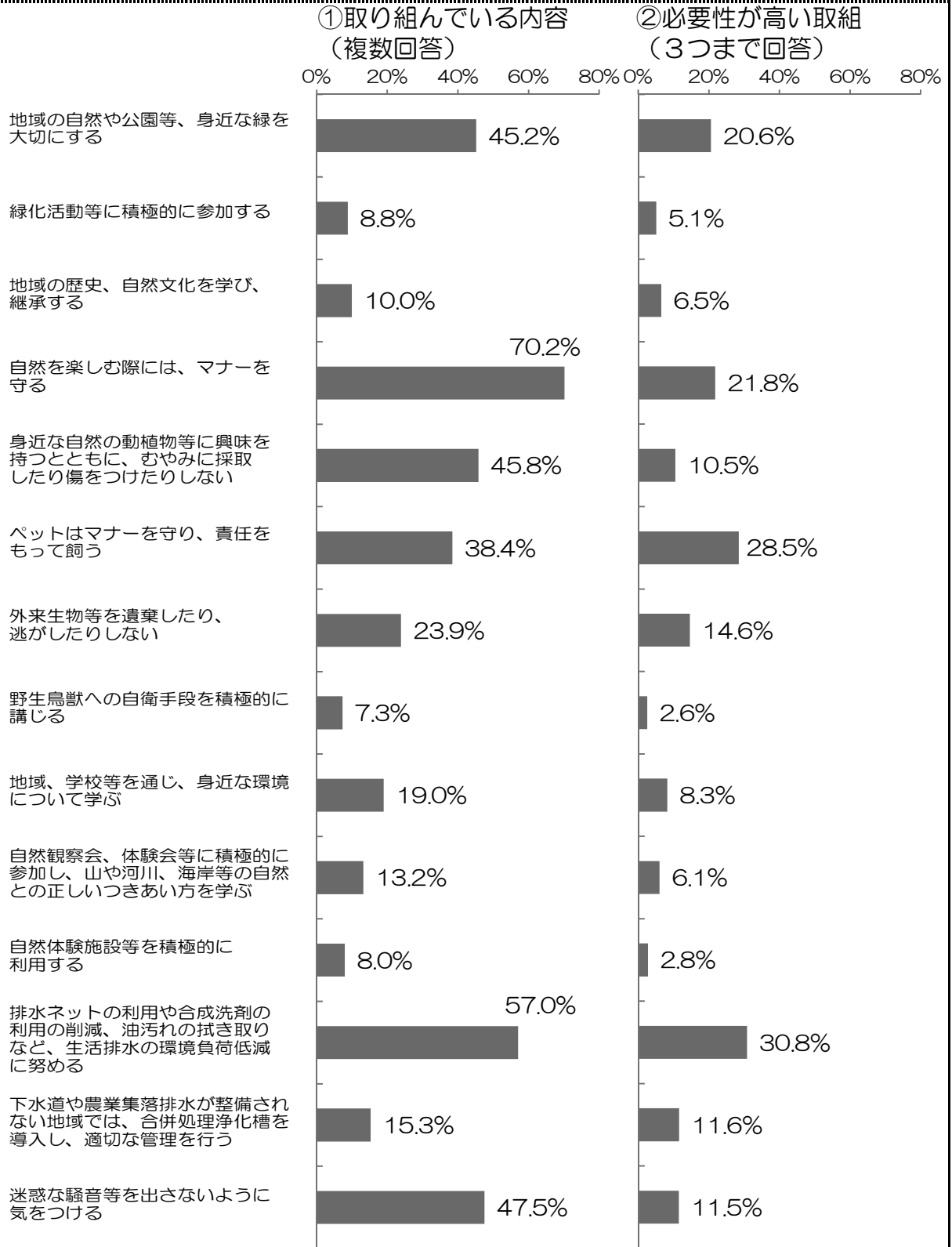
- 「過剰包装を断る・マイバックを使用」「ごみの分別の徹底」については、7割を超える方が取り組んでおり、必要性も高かった。





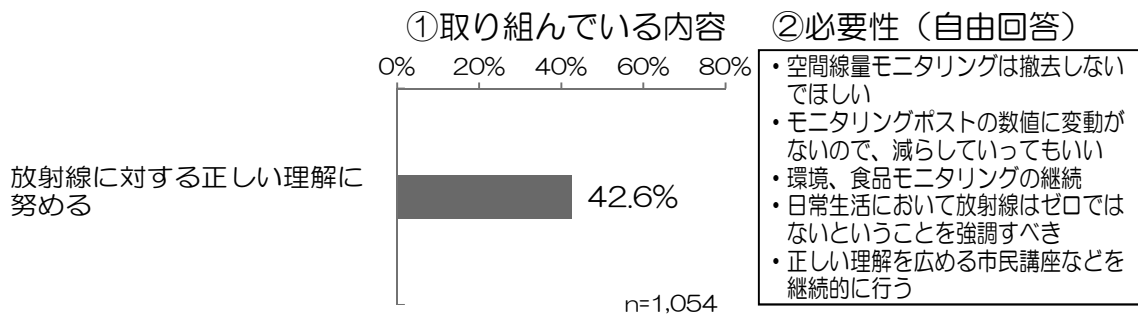
## 【基本目標Ⅲ 自然共生社会づくり】

- 「自然を楽しむ際にはマナーを守る」については、7割を超える方が取り組んでおり、必要性については、「生活排水の環境負荷低減に努める」「ペットはマナーを守り、責任をもって飼う」が多かった。



【基本目標Ⅳ 原子力災害からの環境回復】

- 取り組んでいるとした回答者は 42.6%であった。



【その他 自由回答】（抜粋）

- 若年層が積極的に関わられるような雰囲気、仕組みづくりが必要である。
- 川遊びできる環境が整っていない。子供たちに自然の中で遊ぶ楽しさ、大切さ、マナーを教えることが大切。
- 新川の土手が汚いので、草を伐採し、ポイ捨てがしにくいように配慮した環境づくりの取り組みがあればぜひ参加したい。
- 毎日90分くらい散歩しているのでその時空き缶を拾う。
- 子供に正しい知識を伝え、環境を大切にすることが当たり前であると自然に思えるような行動をしていきたい。
- 仕事をしていても地域とつながる工夫が必要。
- 農家なので除草した草とか腐るものは肥料にしている。

## 6 市が実施している環境施策について

### 問28 市が実施している環境施策に対する①満足度、②重要度について

#### 【基本目標Ⅰ 低炭素社会づくり】

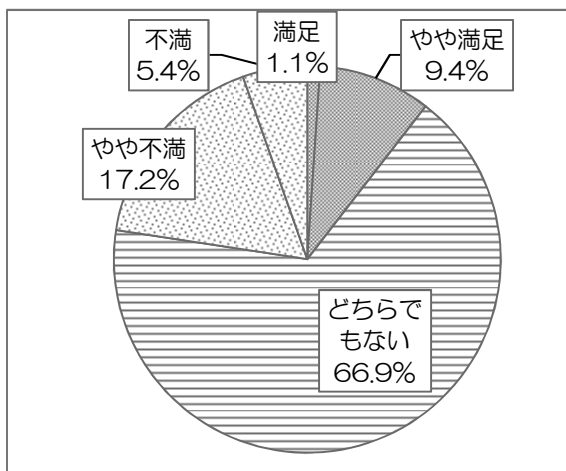
##### 1 再生可能エネルギー利用の推進

- ◇再生可能エネルギーの導入拡大
- ◇再生可能エネルギーの利用に対する普及啓発
- ◇水素エネルギーなど環境負荷の少ないエネルギーが活用される取り組みの支援など

「満足」+「やや満足」：10.5%  
「不満」+「やや不満」：22.6%

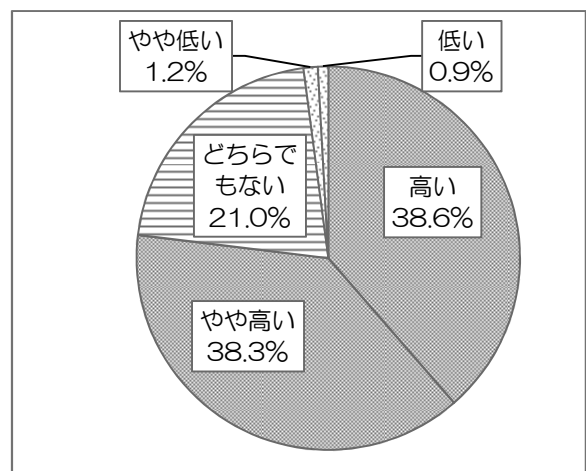
「高い」+「やや高い」：76.9%  
「低い」+「やや低い」：2.1%

##### ①現状の満足度



n=926

##### ②今後の重要度



n=919

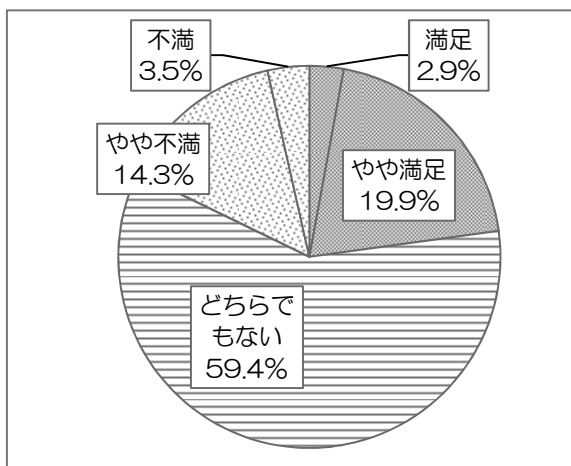
##### 2 省エネルギー対策の推進

- ◇節電・節水の意識啓発
- ◇電気自動車などの低公害車やLED照明などの省エネルギー機器の普及促進など

「満足」+「やや満足」：22.8%  
「不満」+「やや不満」：17.8%

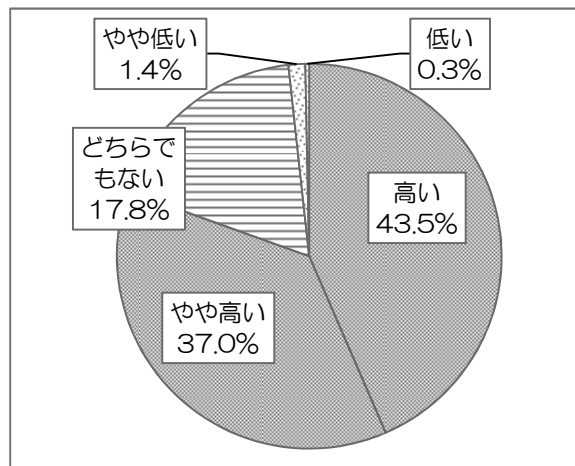
「高い」+「やや高い」：80.5%  
「低い」+「やや低い」：1.7%

##### ①現状の満足度



n=932

##### ②今後の重要度



n=922

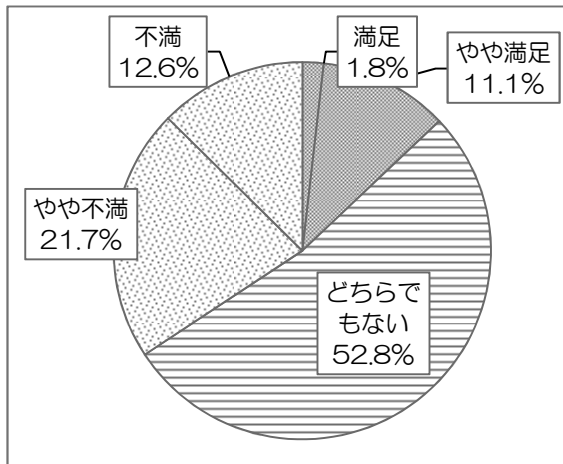
### 3 環境負荷の少ない都市空間の形成

- ◇公共交通機関の利用促進
- ◇都市公園整備や道路沿道などの緑化推進
- ◇市民等が行う緑化活動や森林整備活動の推進  
など

「満足」+「やや満足」：12.9%  
「不満」+「やや不満」：34.3%

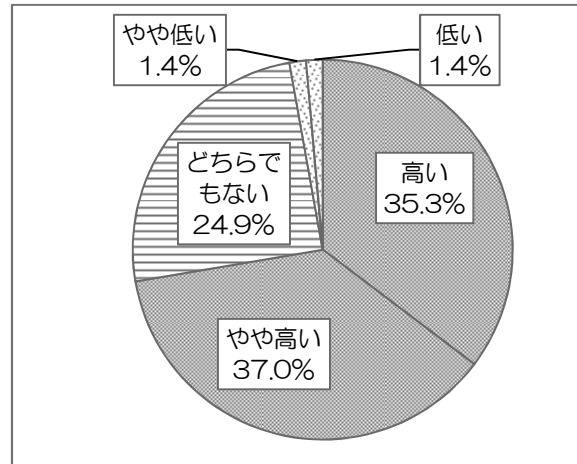
「高い」+「やや高い」：72.3%  
「低い」+「やや低い」：2.8%

#### ①現状の満足度



n=928

#### ②今後の重要度



n=921

#### 【自由回答】

- 公共交通機関（バス）の利便性を向上してほしい。
- 高齢者に対する交通機関のあり方（特に自動車運転免許返納後の対応）を検討して欲しい。
- 都市公園や道路の除草をこまめにしてほしい。
- 節電・節水・省エネの効果・意識向上を図るために具体的なPRが必要。
- 道路・公園等雑草が目立つ。
- LED照明を増やしてほしい。
- 歩いて暮らせるまちづくり、自転車と歩行者が安全に通行できるまちづくりが必要。

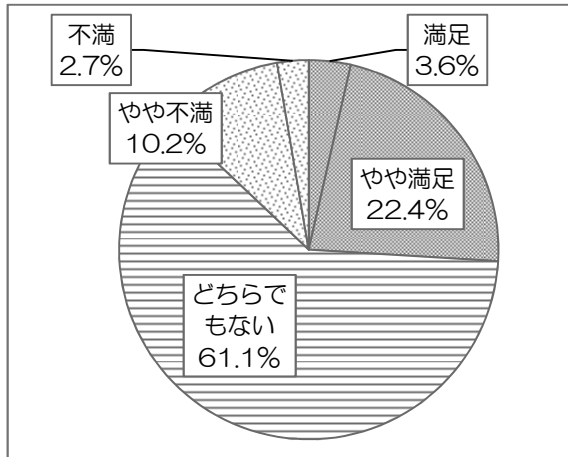
【基本目標Ⅱ 循環型社会づくり】

1 発生抑制を主眼とした3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進  
◇ごみの発生抑制・ごみの再使用・ごみの再生利用の推進  
など

「満足」+「やや満足」：26.0%  
「不満」+「やや不満」：12.9%

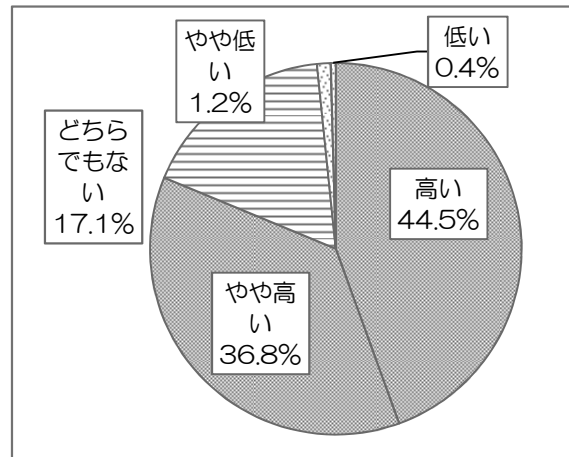
「高い」+「やや高い」：81.3%  
「低い」+「やや低い」：1.6%

①現状の満足度



n=928

②今後の重要度



n=921

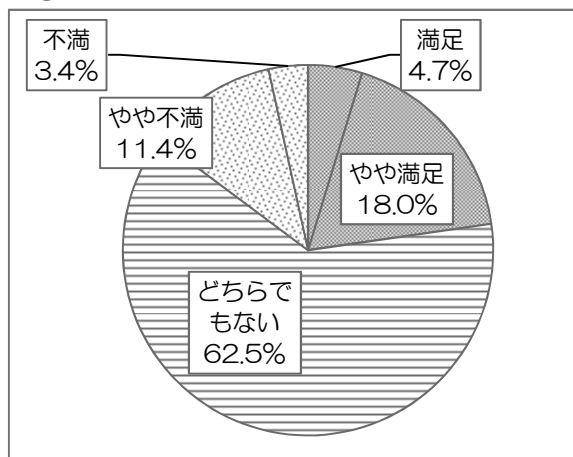
2 発生した廃棄物の適正処理

◇一般廃棄物の適正処理  
◇産業廃棄物の適正処理  
など

「満足」+「やや満足」：22.7%  
「不満」+「やや不満」：14.8%

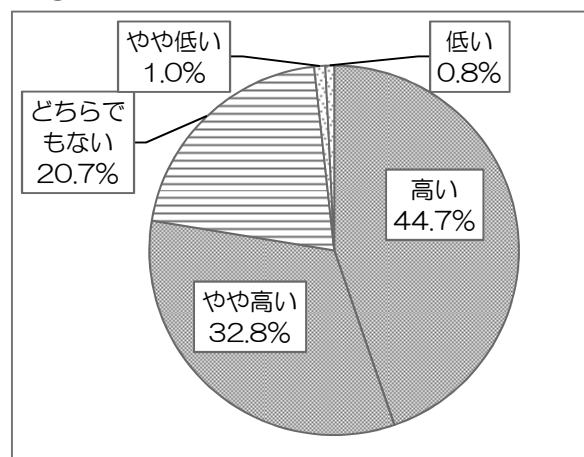
「高い」+「やや高い」：77.5%  
「低い」+「やや低い」：1.8%

①現状の満足度



n=933

②今後の重要度



n=929

3 まちの美化と不法投棄の防止

◇まちの美化や環境美化に対するモラルの向上

◇不法投棄に対する監視強化

など

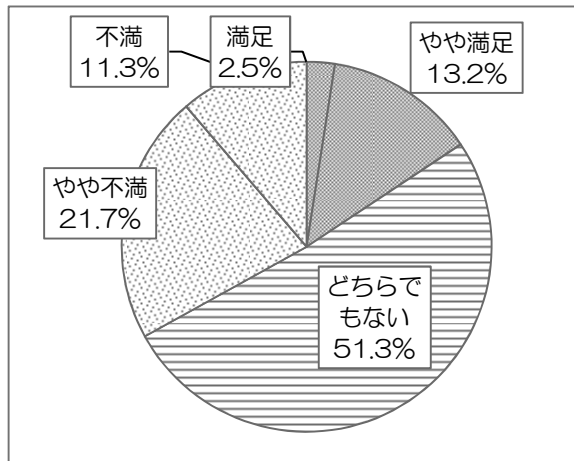
「満足」+「やや満足」：15.7%

「不満」+「やや不満」：33.0%

「高い」+「やや高い」：81.4%

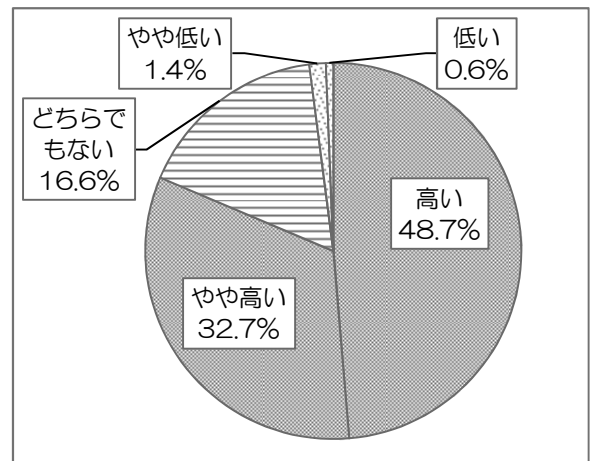
「低い」+「やや低い」：2.0%

①現状の満足度



n=938

②今後の重要度



n=929

【自由回答】

- 信号機の近くにゴミが多くみられるので、監視カメラなどで対応してほしい。
- 公園でゴミを捨てる小中学生のグループを見かける。学校での教育が必要。
- 環境美化に対する市民意識が低いように感じられる。まだまだモラルも低い。
- 市民に対するゴミの分別、回収日などの周知を徹底して欲しい。
- 今話題となっているプラごみの削減に向けた対策をお願いしたい。
- オリンピックに向けて市内の美化を徹底したい。
- 除草等、交通の妨げになる箇所での道路の美化が必要。

【基本目標Ⅲ 自然共生社会づくり】

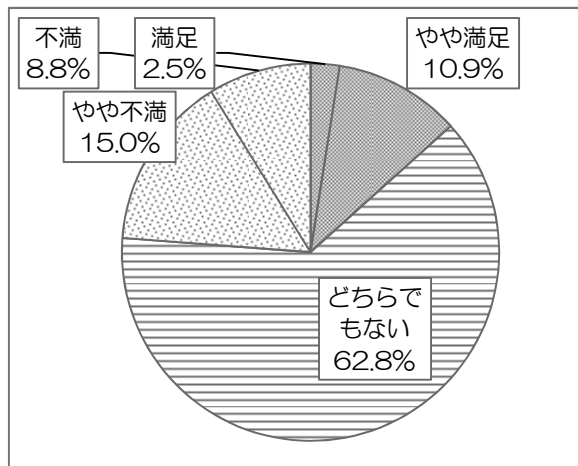
1 生物多様性・自然環境の保全

- ◇生物多様性の保全
- ◇森林・農地・河川・景観等の保全
- ◇緑地の保全、緑化の推進
- など

「満足」+「やや満足」：13.4%  
「不満」+「やや不満」：23.8%

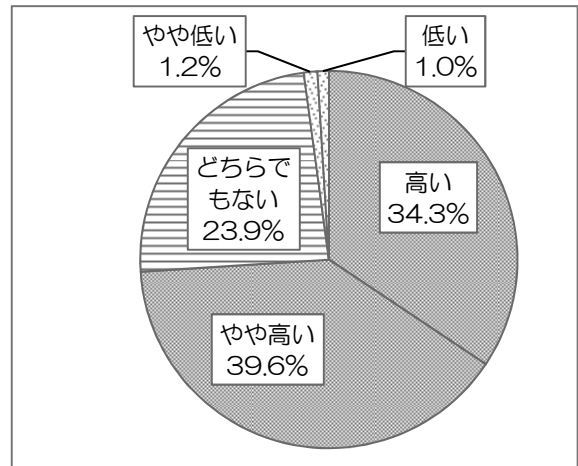
「高い」+「やや高い」：73.9%  
「低い」+「やや低い」：2.2%

①現状の満足度



n=930

②今後の重要度



n=935

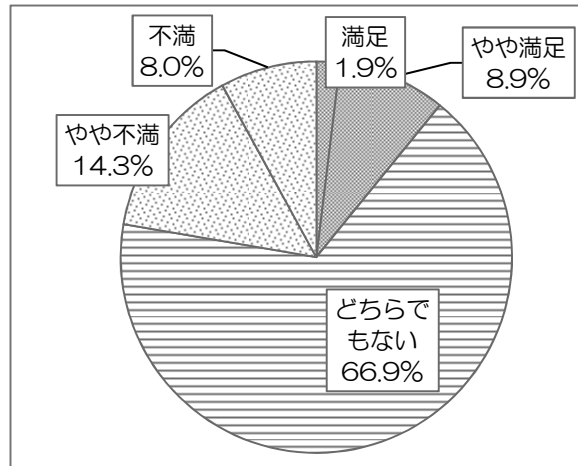
2 動植物の保護及び管理

- ◇希少野生動植物の保護
- ◇鳥獣被害への対応
- ◇飼養動物の愛護及び管理
- など

「満足」+「やや満足」：10.8%  
「不満」+「やや不満」：22.3%

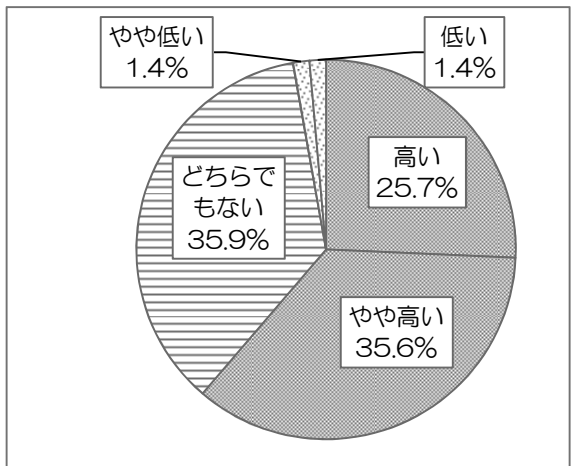
「高い」+「やや高い」：61.3%  
「低い」+「やや低い」：2.8%

①現状の満足度



n=927

②今後の重要度



n=930

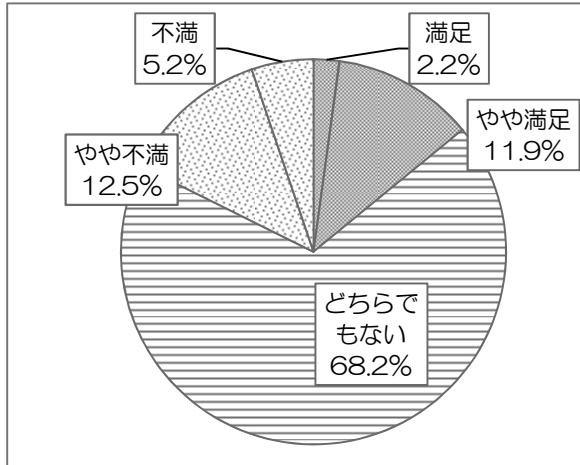
### 3 自然とのふれあいの推進

- ◇自然とふれあう場の維持管理及び活用
- ◇自然とふれあう機会の創出 など

「満足」+「やや満足」：14.1%  
「不満」+「やや不満」：17.7%

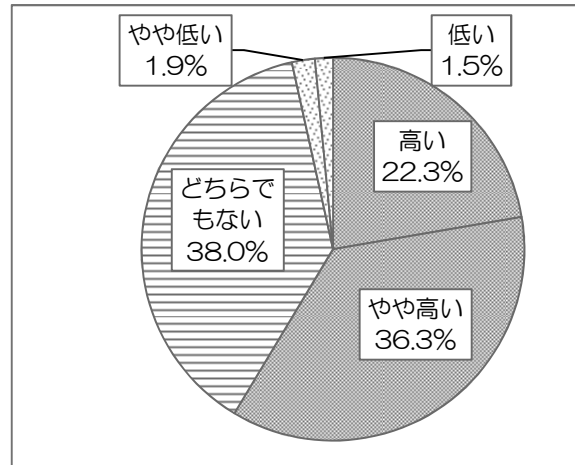
「高い」+「やや高い」：58.6%  
「低い」+「やや低い」：3.4%

#### ①現状の満足度



n=924

#### ②今後の重要度



n=927

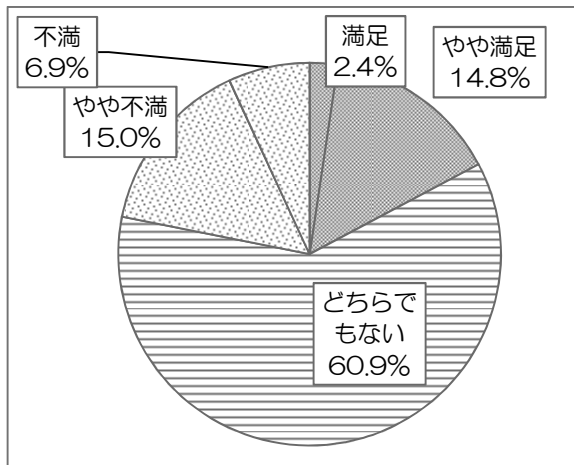
### 4 大気、水等の保全

- ◇大気環境及び水環境の保全
- ◇騒音・振動、悪臭の防止
- ◇土壌・地下水環境の保全 など

「満足」+「やや満足」：17.2%  
「不満」+「やや不満」：21.9%

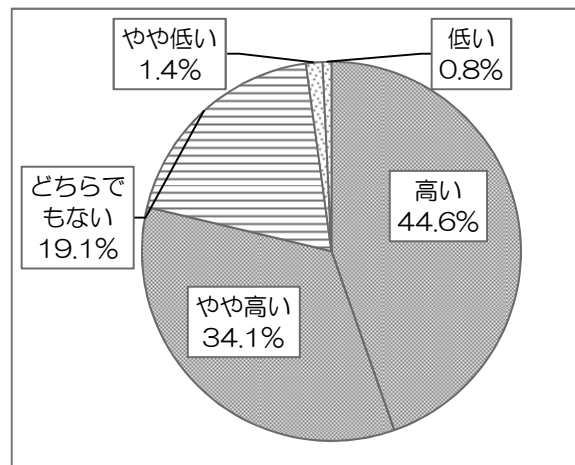
「高い」+「やや高い」：78.7%  
「低い」+「やや低い」：2.2%

#### ①現状の満足度



n=930

#### ②今後の重要度



n=932

#### 【自由回答】

- ・近所で猫を放し飼いにしている。ペットの管理をきちんとしてほしい。
- ・空いている農地を利用できる仕組み作りが必要だと思う。
- ・これからの子供たちに自然の大切さを教えられる場所が増えれば、自然を大切に作る意識が生まれる。
- ・台風や大雨に備えた防災対策に力を入れる。



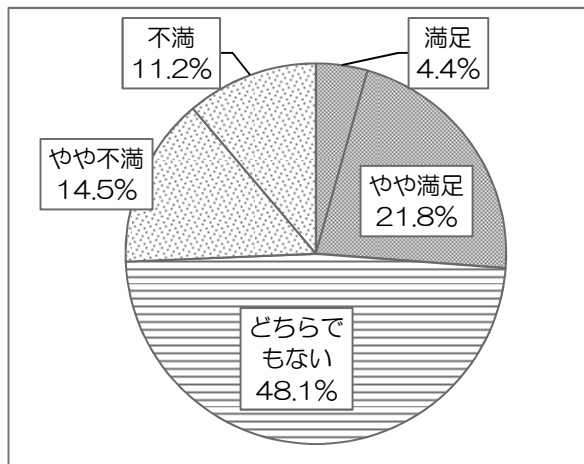
【基本目標Ⅳ 原子力災害からの環境回復】

- 1 空間線量モニタリング及び除染  
◇空間線量モニタリング等の実施  
◇除染の実施及び汚染廃棄物の処理  
◇市民への情報提供  
など

「満足」+「やや満足」：26.2%  
「不満」+「やや不満」：25.7%

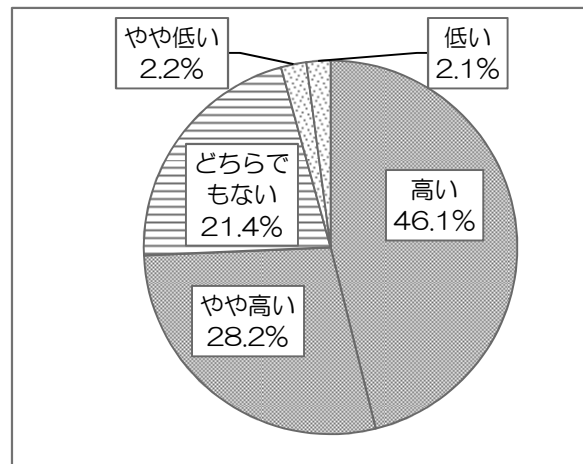
「高い」+「やや高い」：74.3%  
「低い」+「やや低い」：4.3%

①現状の満足度



n=912

②今後の重要度



n=915

【自由回答】

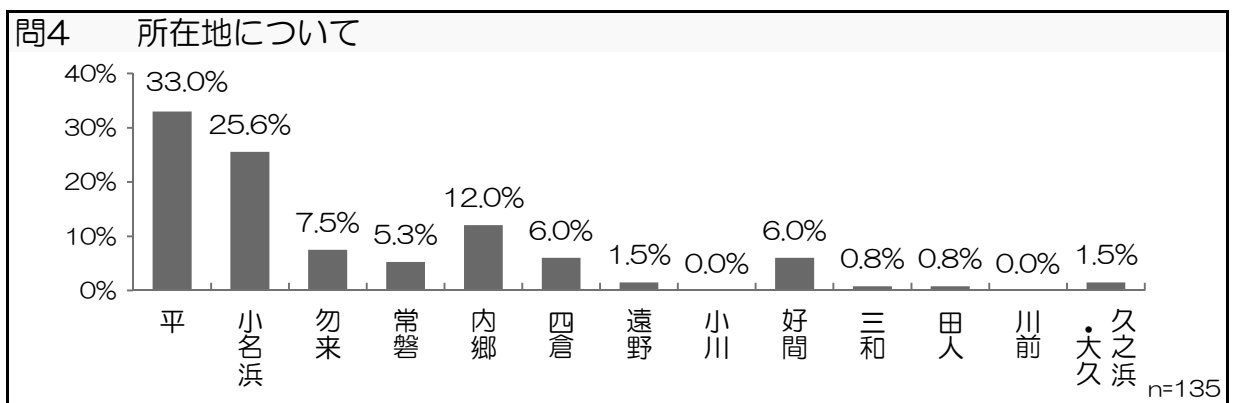
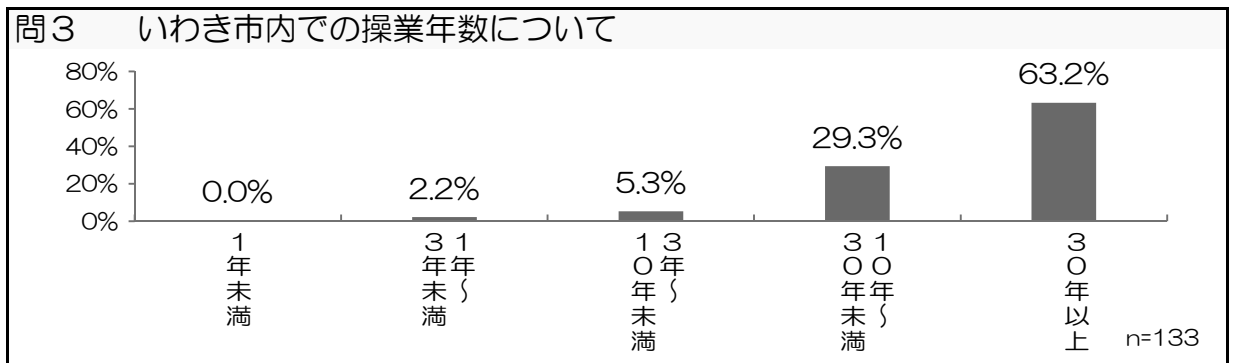
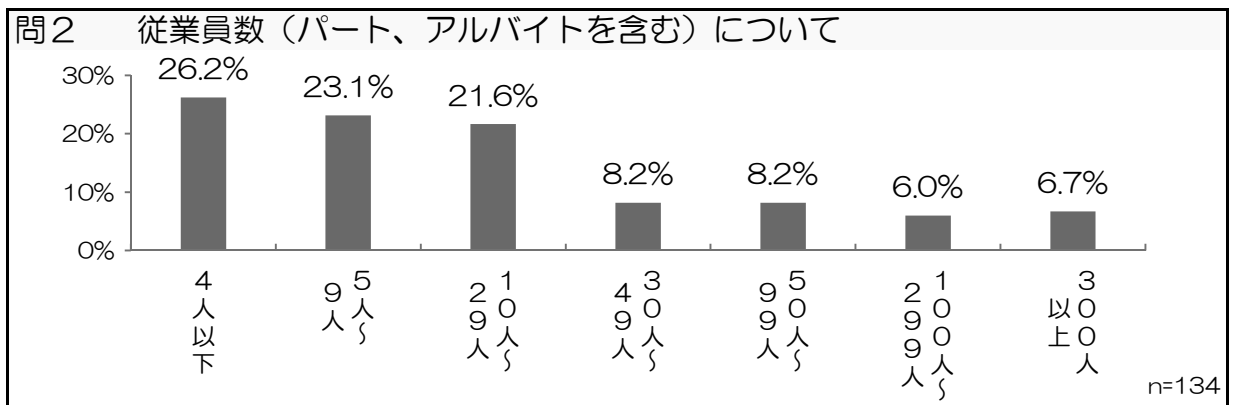
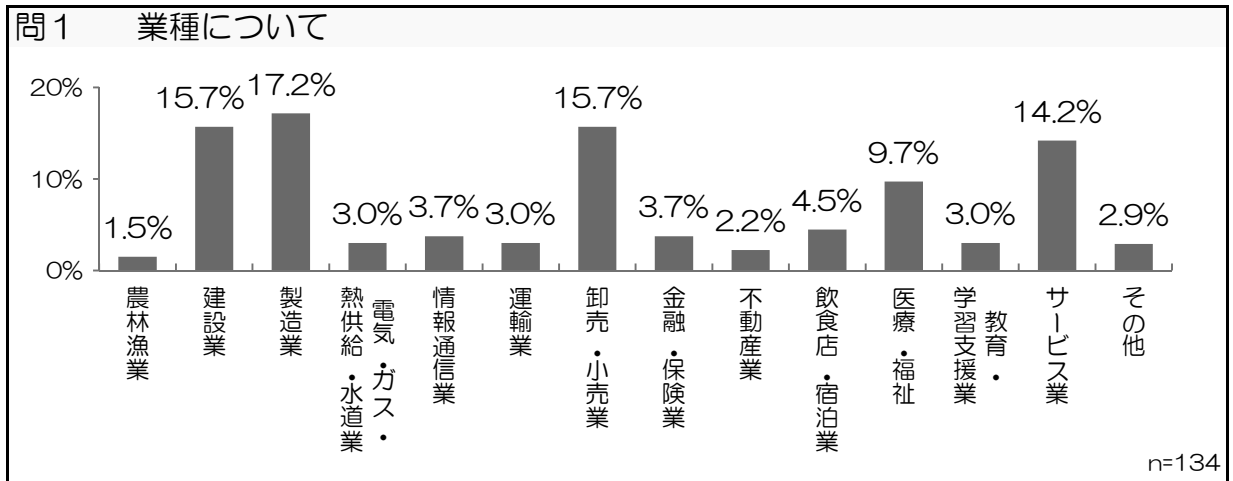
- 間違った情報に惑わされることの無いよう、正確な情報の提供をお願いします。
- 除染の成果など、取り組みの過程や結果がわかりにくい。
- iマップなど引き続き適切な情報提供をお願いします。
- 原発が不安定な状態である以上、モニタリングは継続すべき。
- モニタリングについては、今後いつまでやるかがポイントとなる。

問29 環境全般についての意見、提案等（自由回答）（抜粋）

- 一人一人自覚してきれいで住みやすく環境に良い安心安全な町づくりで未来あるいわき市にしてほしい。
- 環境に関する「学び」の機会を増やし、これからのいわき市を担う子供たちのために、積極的な取り組みを行ってほしい。
- 環境に対する取り組みについて漠然と興味はあるが、いざ自分で取り組むとなると、「めんどくさい」といった印象を受ける。
- 市職員が率先して行動するなど、分かりやすく効果のある手本を示す。
  
- 道路に面している市道の草刈等が大変な作業で、燃料代もかかっている。
- 道路の除草・清掃を徹底し景観を改善して欲しい。汚い景観が常態化すると普通と感じてしまう。
- ゴミがなく花がたくさん咲く街並みにできたらと思います。
- シンガポールではたばこを捨てても罰金をとるため、町がきれい。是非、いわき市でも導入してほしい。
- 街の美化も必要だけど、山の美化にも努めてほしい。
- 草刈りやごみ拾いなどボランティアの仕組みがあるとよい。
  
- 太陽光や水素だけではなく、他のエネルギーについても考えて見つけていくべき。若い人の意見も積極的に聞くべき。
- 再生可能エネルギー・水素ステーション整備と組み合わせスマートシティ新交通・新交流システムの実証地として積極的に取り組んでいく。
  
- まず川がきれいであり、飲み水が安全であることが重要である。
- 田畑のイノシシ被害で困っている。対策をもっと積極的に希望する。
- 犬、ねこ殺処分ゼロを目指してほしい。外国はシェルターがあり、犬が欲しい人はシェルターへ行く。
- 家庭用生ごみ処理機に興味があるが、購入前にモニターできる施策があるといい。

### Ⅲ 事業者アンケートの結果

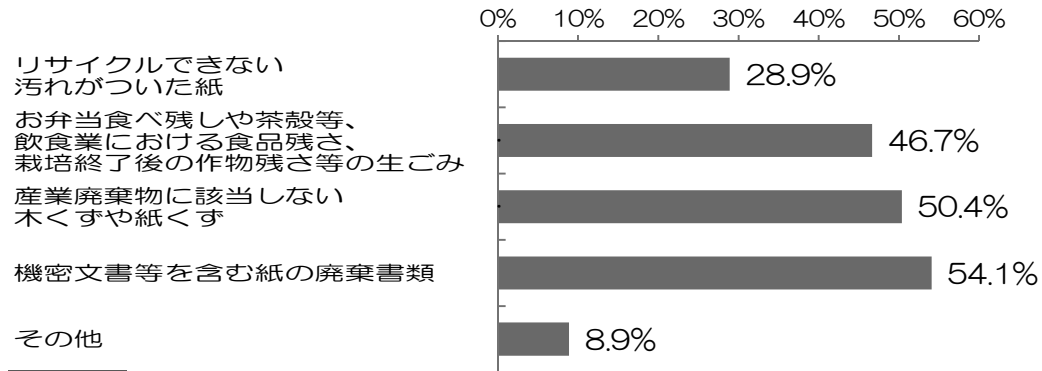
#### 1 属性



## 2 ごみ処理について

## 問5 発生する事業系一般廃棄物について(複数回答)

- 「機密文書等を含む紙の廃棄書類」が最も多く、次いで、「木くずや紙くず」が多かった。

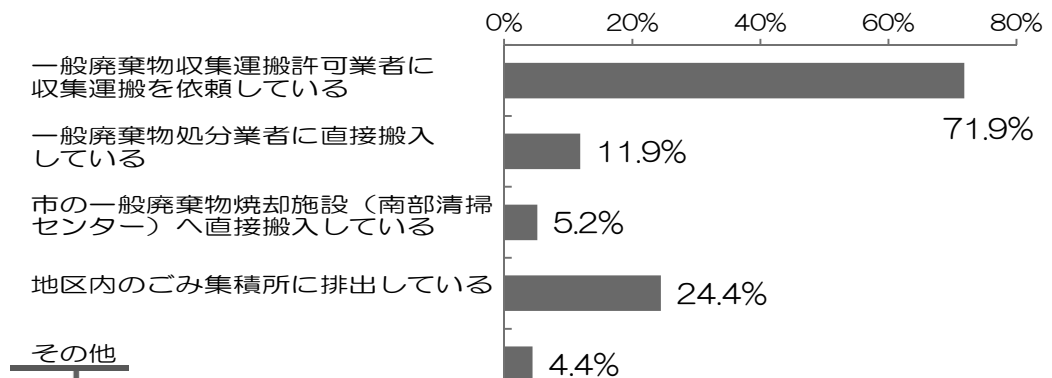


電子機器	3社	ビニールひも	1社
ダンボール	2社	塗料関係	1社
ガラス・金属	1社		

n=135

## 問6 発生する事業系一般廃棄物の処理方法について(複数回答)

- 「一般廃棄物収集運搬許可業者に依頼」が最も多く、次いで、「地区内のごみ集積所に排出」が多かった。

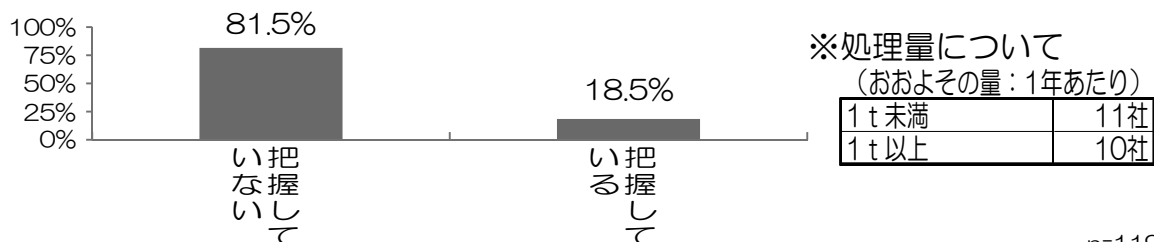


許可をもっており自社で処理
グループ会社に依頼
ビル内で収集

n=135

## 問7 事業系一般廃棄物として処理している量の把握について

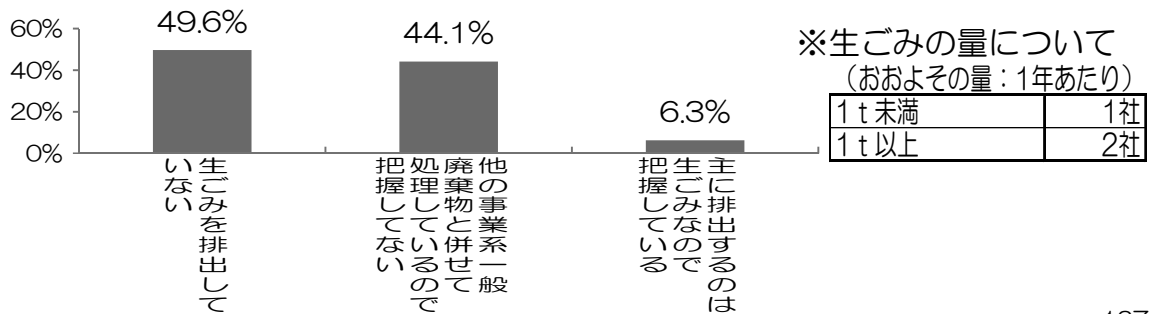
- 「把握している」は18.5%であり、そのうち、処理量が1トン以上は11社あった。



n=119

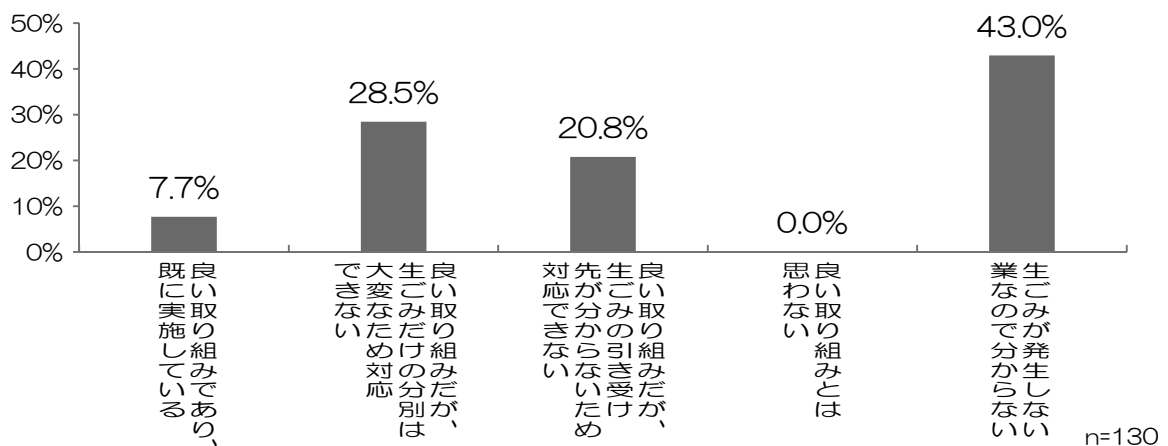
### 問8 発生する生ごみ量の把握について

- 「把握している」は6.3%であり、そのうち、生ごみの量が1トン以上は1社あった。



### 問9 生ごみだけを分別排出して地域内で循環させる仕組みづくりについて

- 「良い取り組みとは思わない」と回答した事業者は無かったが、「対応できない」が合わせて49.3%であった。  
また、「生ごみが発生しない業なので分からない」が43.0%であった。

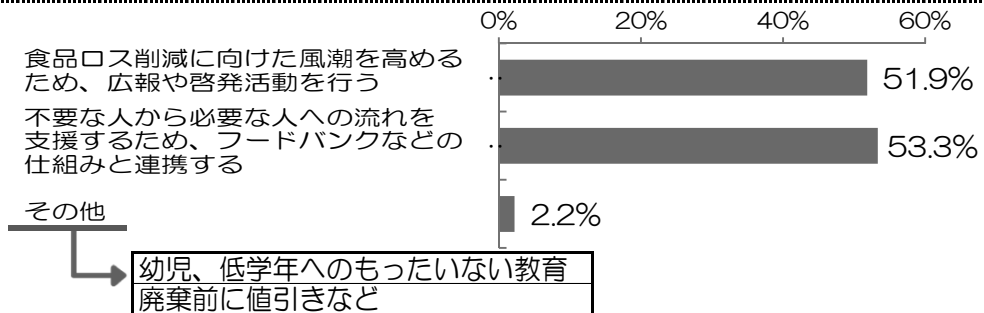


### 問10 事業活動に伴って排出する食品ロス削減に向け、取り組まれていることについて（自由回答）（抜粋）

- ・ 食品で個別包装されている物に限り、賞味期限1か月前になったら、試供品として差し上げている。
- ・ お客の人数に対して料理の品数等が多いと思われる場合にはお声掛けするなどの対応をしている。
- ・ 食品系の生ものは会社内で処理し、いたんだ物は農家の社員が持ち帰り、堆肥として利用している。
- ・ 期限が来る前に安価で販売している。
- ・ 適量の食事を計画的に提供して、無駄の削減を心掛ける。
- ・ 食べ切れない分は持ち帰ってもらう。少量希望の方には値引き対応。
- ・ 作りすぎない、買いすぎない。
- ・ 賞味期限の早いものから販売する。

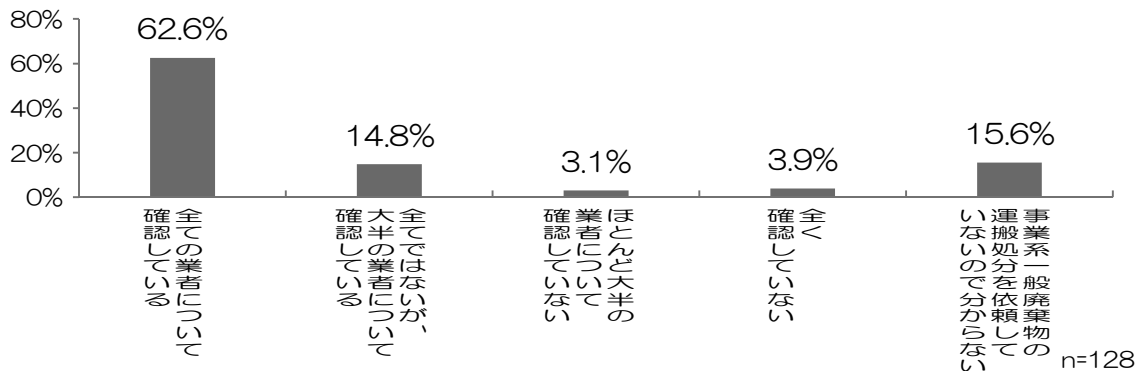
## 問11 食品ロスの削減に向け、行政が取り組むべきだと思う項目について（複数回答）

- 両項目とも、取り組むべきとの回答が過半数を超えた。



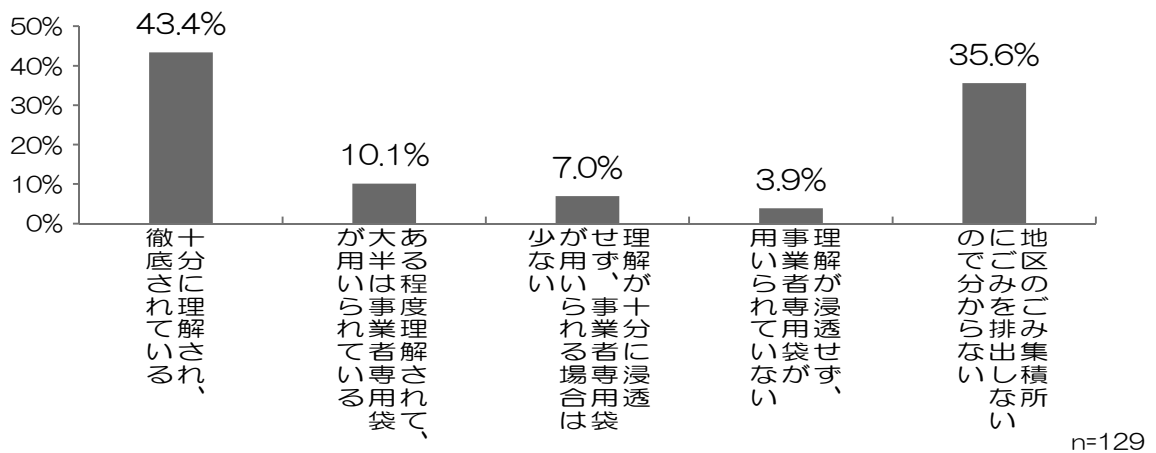
## 問12 事業系一般廃棄物の運搬処分を許可業者に依頼する場合に、当該業者が市から一般廃棄物収集運搬処分業の許可を受けていることを確認しているか

- 「全ての業者について確認している」が62.6%と最も多く、「まったく確認していない」は3.9%であった。



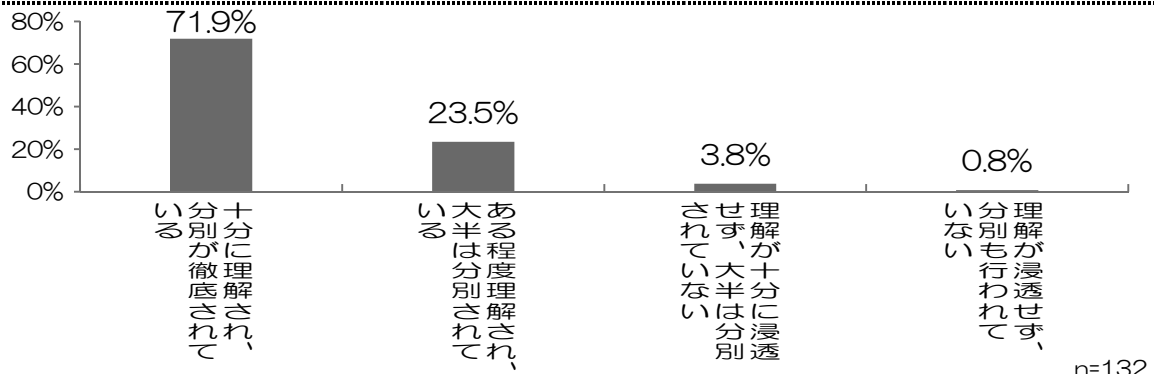
## 問13 事業系一般廃棄物を地区内のごみ集積所に排出する際に、市が指定している有料の「事業者専用袋」を使用しなければならないことが社内で理解され、徹底されているか

- 「十分に理解され、徹底されている」「大半は事業者専用袋が用いられている」が合わせて53.5%であった。



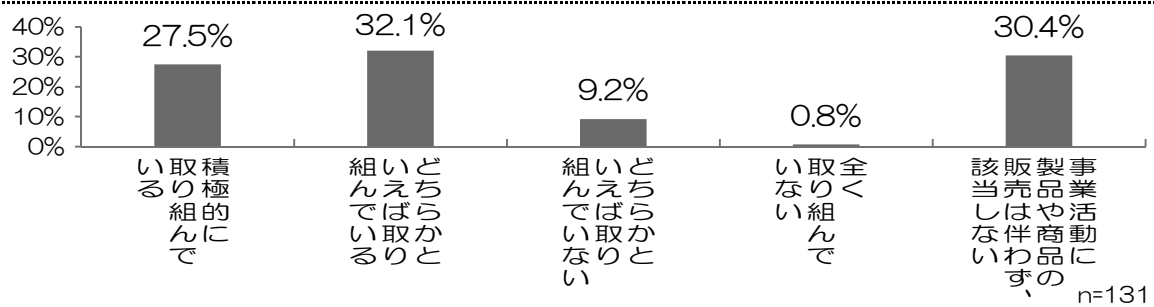
問14 事業所から排出される「かん・びん・ペットボトル・容器包装プラスチック」は全て産業廃棄物となることが社内で十分に理解され、徹底されているか

● 「十分に理解され、分別が徹底されている」「大半は分別されている」が合わせて95.4%であった。



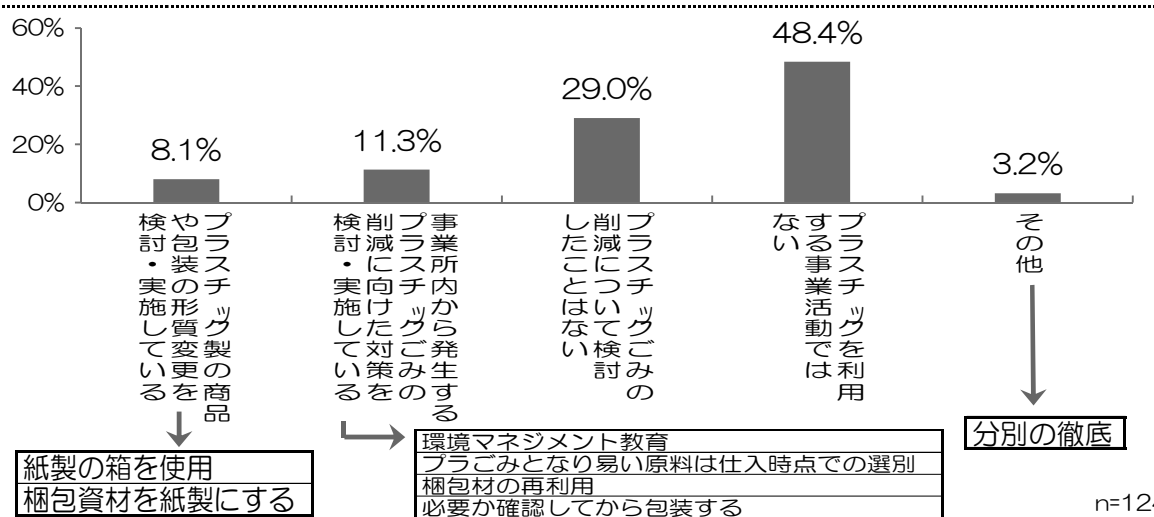
問15 ごみを発生させない取り組みについて

● 「積極的に取り組んでいる」「どちらかといえば取り組んでいる」が合わせて59.6%であった。



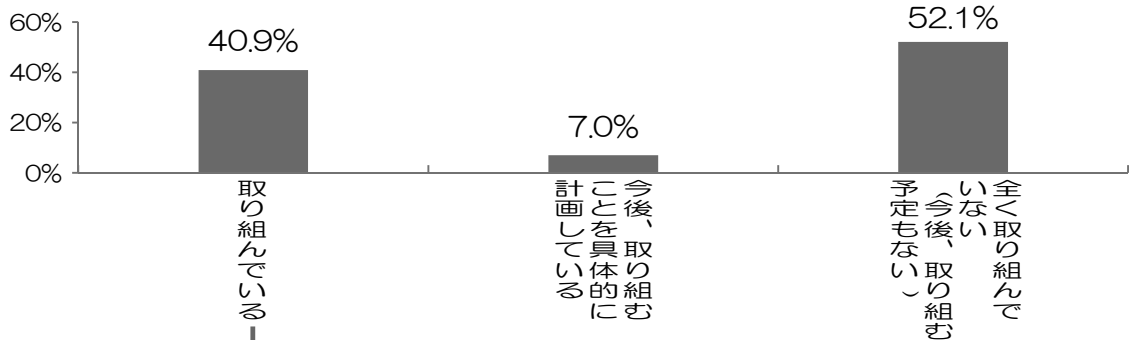
問16 プラスチックごみの削減に向け、事業活動の中で取り組んでいることについて

● 「形質変更を検討・実施している」「削減に向けた対策を検討・実施している」が合わせて19.4%であった。



### 問17 事業系一般廃棄物の発生を抑制する取り組みを行っているか

- 「取り組んでいる」「今後取り組むことを計画している」が合わせて47.9%であった。

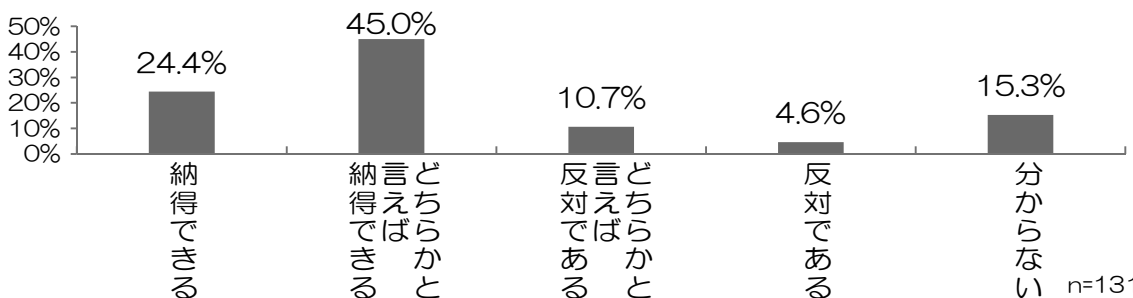


分別とリサイクルの徹底	ペーパーレス化
詰替えやリサイクルを意識	生ごみ処理機の導入
簡易包装による梱包材の削減	不要となった棚や机はリサイクルショップへ
コピー用紙の再利用	ペーパータオルからエアタオルへ

n=115

### 問18 ごみの発生を抑制し再資源化をさらに推進するために、排出量に応じた負担を求めることについて

- 「納得できる」「どちらかと言えば納得できる」が合わせて69.4%、「どちらかと言えば反対」「反対である」が合わせて15.3%であった。



n=131

### 問19 本市のごみ処理行政について(自由回答)(抜粋)

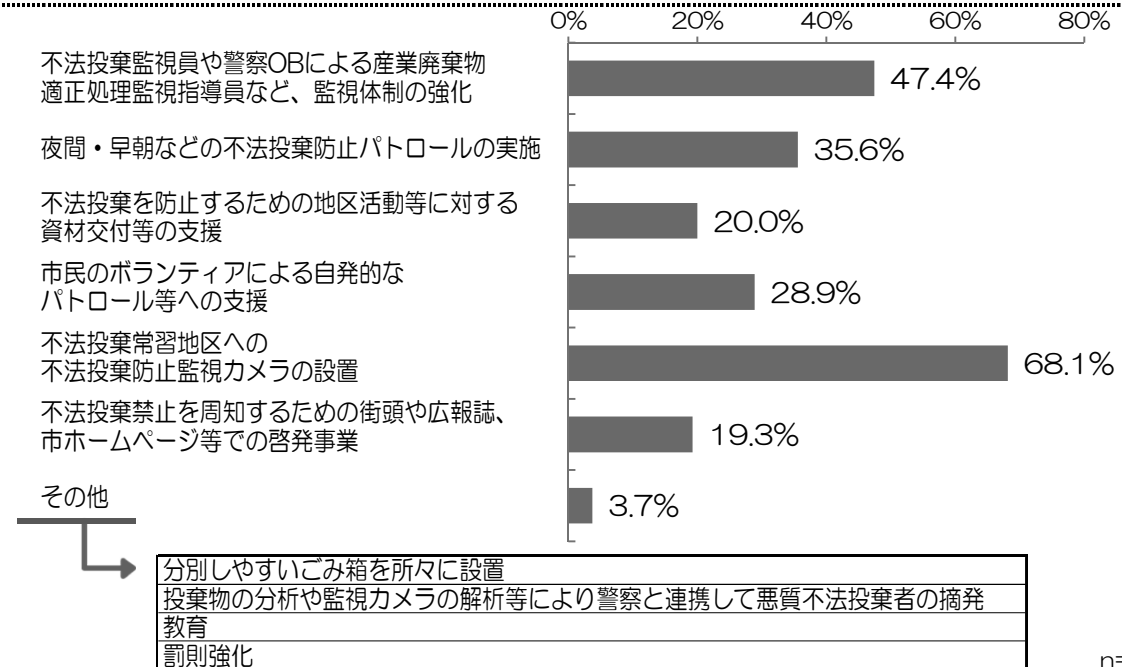
- ・ 分別は面倒でもあると同時に厳しく設定すると不法投棄の恐れもあるが、地球を守るため、厳しく徹底したほうが良いと思う。
- ・ 他の自治体同様ごみの有料化を実施し処分費用に充当すればよいと思う。
- ・ 大人になる前に、小中高の学生にしっかり教育してほしい。
- ・ 他の市町村に比べ分別が複雑に感じる。
- ・ ごみ問題について理解できるパンフレットがあればよい。
- ・ プラごみの処理について海洋汚染につながらないように注意してほしい。
- ・ 社会的議論の高まりに過剰反応はしなくてよい。
- ・ いわき市民だけでごみ問題は難しい。避難している方にも負担してほしい。
- ・ 再資源化の必要性・重要性・有効性の啓発、再処理業者等についての情報提供、再処理システムの確立と画期的手法を企画・実践する事業者に対しての助成が必要である。



## 3 不法投棄について

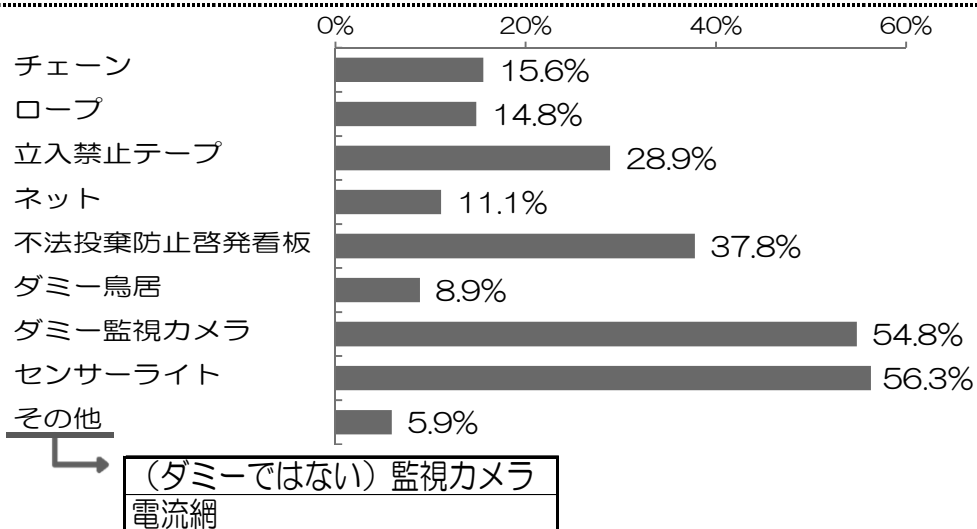
問20 不法投棄を防止するため、より効果をあげるためにはどの事業に重点を置いて実施すべきか（複数回答）

- 「監視カメラの設置」が最も多く、次いで、「監視体制の強化」が多かった。



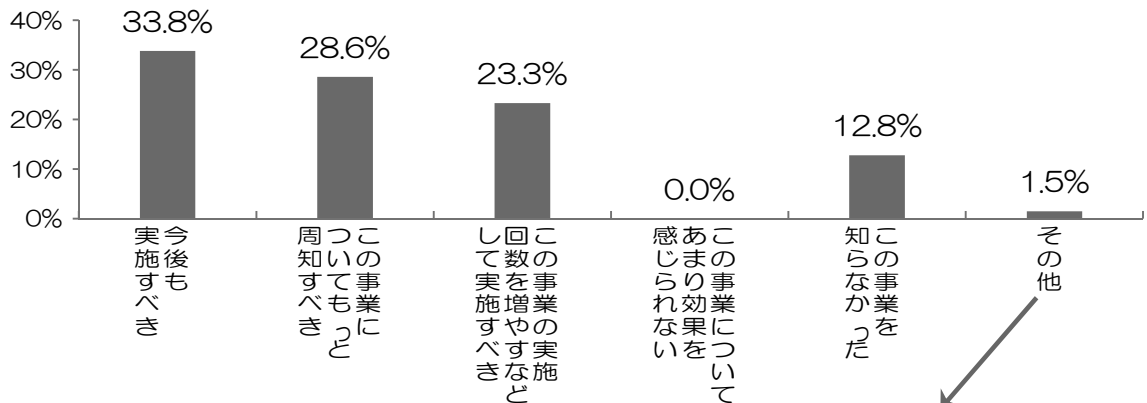
問21 不法投棄防止の活動を行う団体等に対し、その用に供する資材等を交付する事業を実施しているが、不法投棄の防止に効果的と思われる資材等について（複数回答）

- 「センサーライト」が最も多く、次いで、「ダミー監視カメラ」が多かった。



問22 家電製品や廃タイヤ、大型ごみ等を、市の指定会場に持参していただき、  
 手続から回収までをワンストップで引き受ける「廃棄物特別回収モデル事業」  
 を実施していることについて

- 「あまり効果を感じられない」と回答した事業者は無く、「今後も実施すべき」が33.8%と最も多かった。



年1回ではなく、常時役所などに回収場所があればいいと思う

n=133

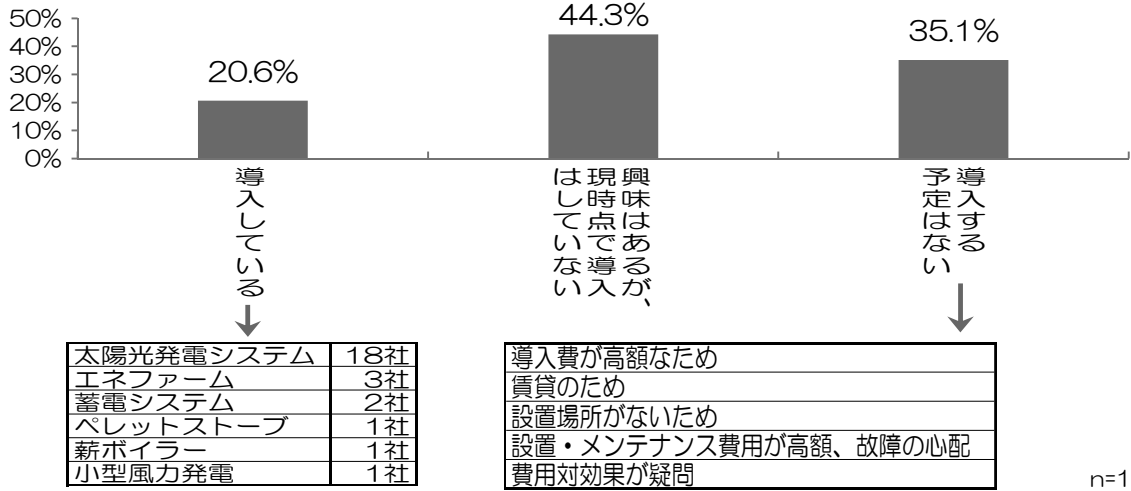
問23 本市の不法投棄に関して（自由回答）（抜粋）

- ・ 罰則規定を厳しくし、取り締まってもらいたい。
- ・ 不法投棄は立派な犯罪です！という看板を増やしてみてもいい。
- ・ 山林には多いことから、どうしても巡回が必要になる。ボランティアではなく、仕事がしたい高齢者を採用して仕事として実施してほしい。
- ・ 山など人気のないところが狙われるので、定期的に巡回し、投棄阻止をしてほしい。
- ・ 不法投棄されない環境整備（雑草・立木の伐採）が必要。
- ・ 大型廃棄物の処理の仕方などが分かるパンフレットがあるとよい。
- ・ 大型家電等について再生利用促進をして欲しい。
- ・ 特別回収モデル事業は非常に高く評価している。市民にしっかり周知し、引っ越し時期・大型連休・暮れの大掃除時期と年3～4回、ごみ収集カレンダーと連携して実施してほしい。
- ・ 特別回収モデル事業、利用させていただきましたが、とてもよい企画だと思った。
- ・ 特別回収モデル事業をもっとやれば不法投棄が減るではないか。

#### 4 再生可能エネルギー等について

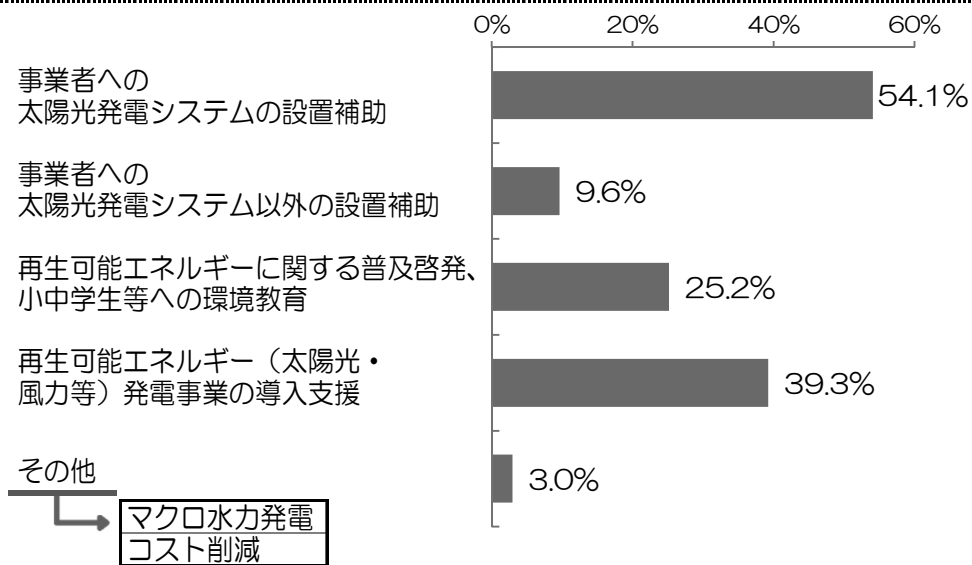
##### 問24 再生可能エネルギー利用機器等を導入しているか

- 「興味はあるが、現時点で導入はしていない」が44.3%と最も多く、次いで、「導入する予定はない」が35.1%であった。



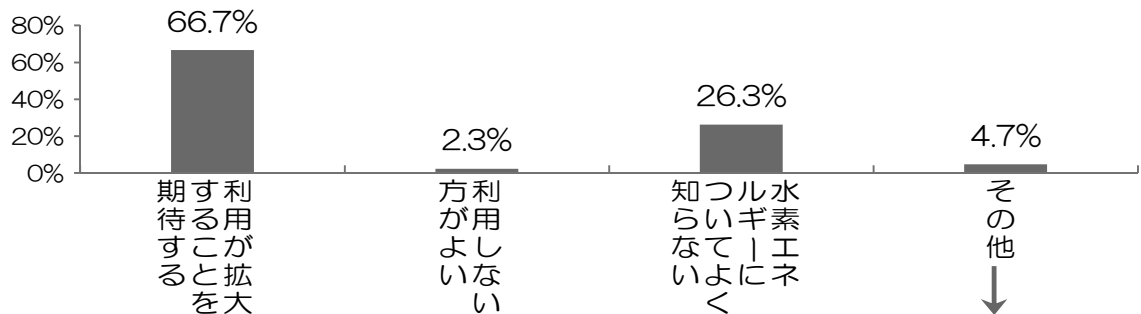
##### 問25 再生可能エネルギーの導入拡大に必要な取り組みについて（複数回答）

- 「太陽光発電システムの設置補助」が最も多く、次いで、「再生可能エネルギー発電事業の導入支援」が多かった。



### 問26 本市において水素エネルギーの利用が拡大することについて

- 「利用が拡大することを期待する」が66.7%と最も多く、次いで、「よく知らない」が26.3%であった。

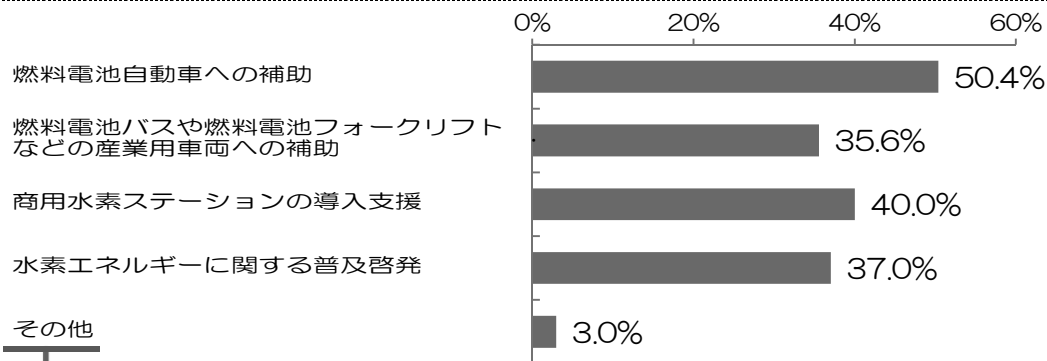


水素エネルギー拡大による費用負担・環境負荷を検討する必要がある  
メリットは分かるが、デメリットが分からないため不安がある

n=129

### 問27 水素エネルギーの利用拡大のために必要な取り組みについて（複数回答）

- 「燃料電池自動車への補助」が最も多く、次いで、「商用水素ステーションの導入支援」が多かった。



祭りやマラソンなどの事業での積極的なPR  
コスト、安全性、有用性に対する情報発信

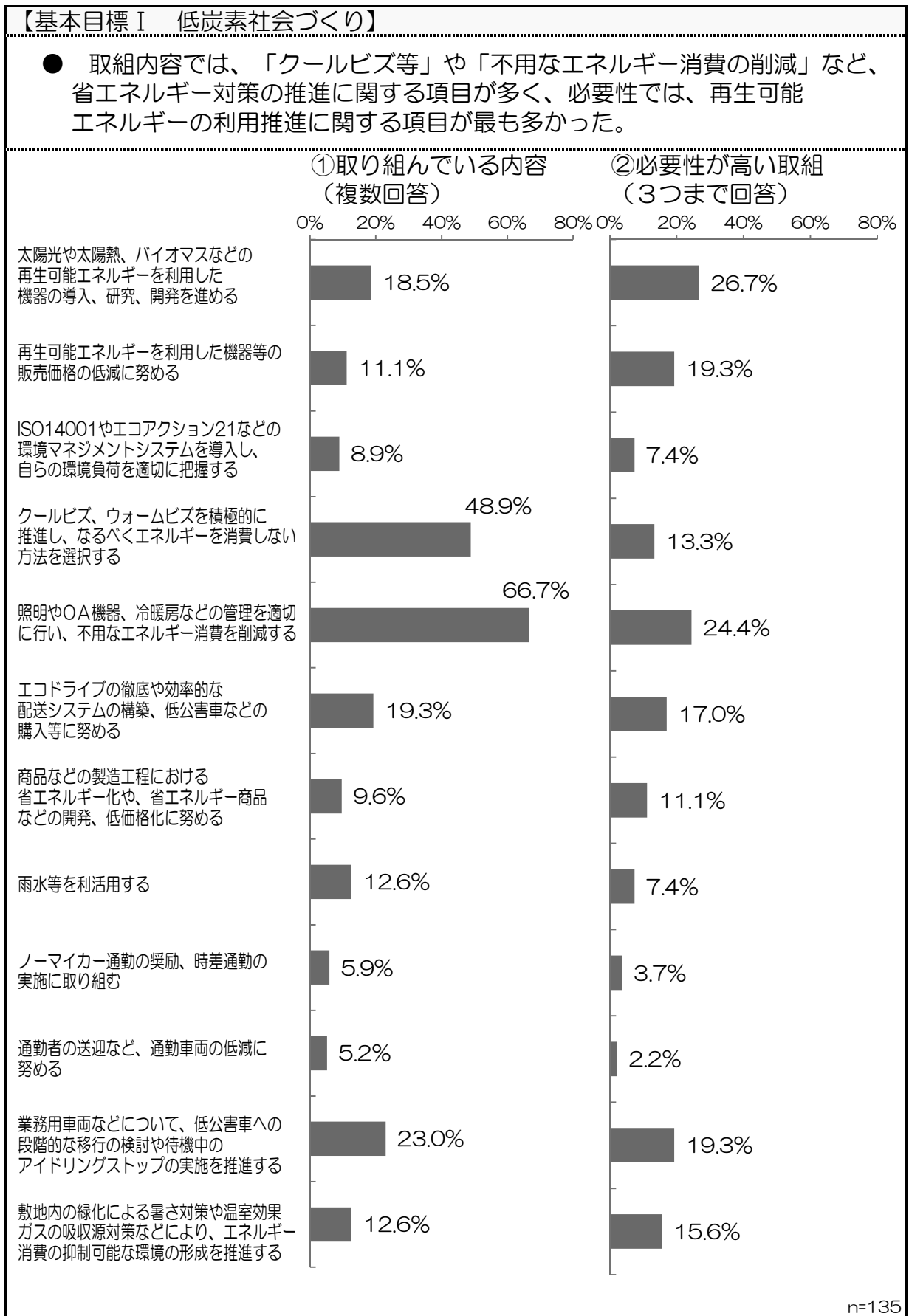
n=135

### 問28 再生可能エネルギーや水素エネルギーに関して（自由回答）（抜粋）

- ・ これからの時代に必要。いわきも先端技術を導入し、先鋭的に取り組むことを期待している。
- ・ 風力発電についてもっと積極的に導入支援を行うべき。
- ・ 原発に頼らないよう積極的に導入して欲しい。
- ・ 原発は必要であり、並行して進めるべきだ。
- ・ 太陽光、風力発電は良いと思うが、自然環境を考えてほしい。
- ・ 太陽光発電について、山林などへのパネル設置など、設置場所の規制が必要だと思う。
- ・ インフラ整備に係るコストが高すぎる。

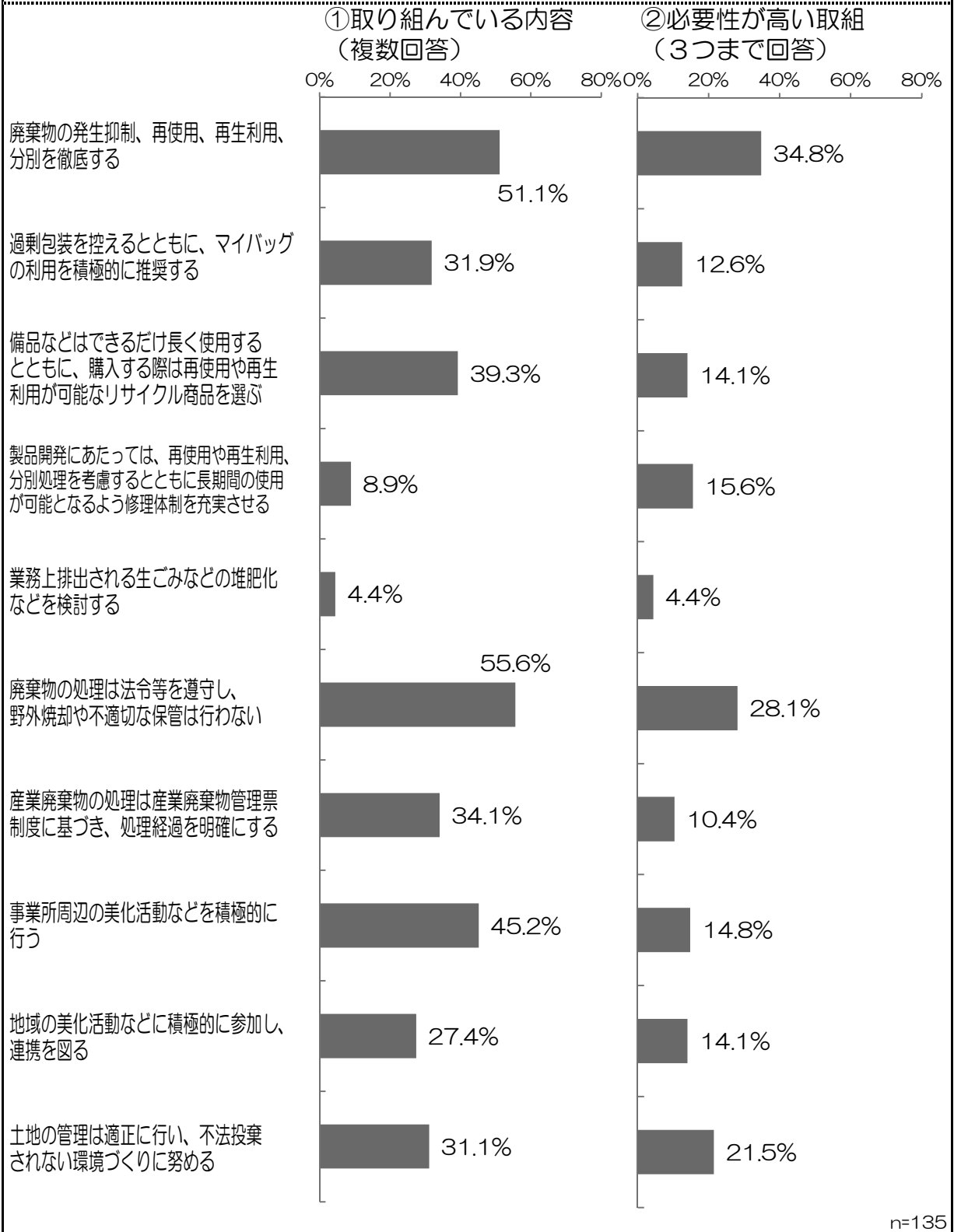
## 5 事業者の取り組みについて

## 問29 事業者に期待される役割として位置付けのある各環境施策について



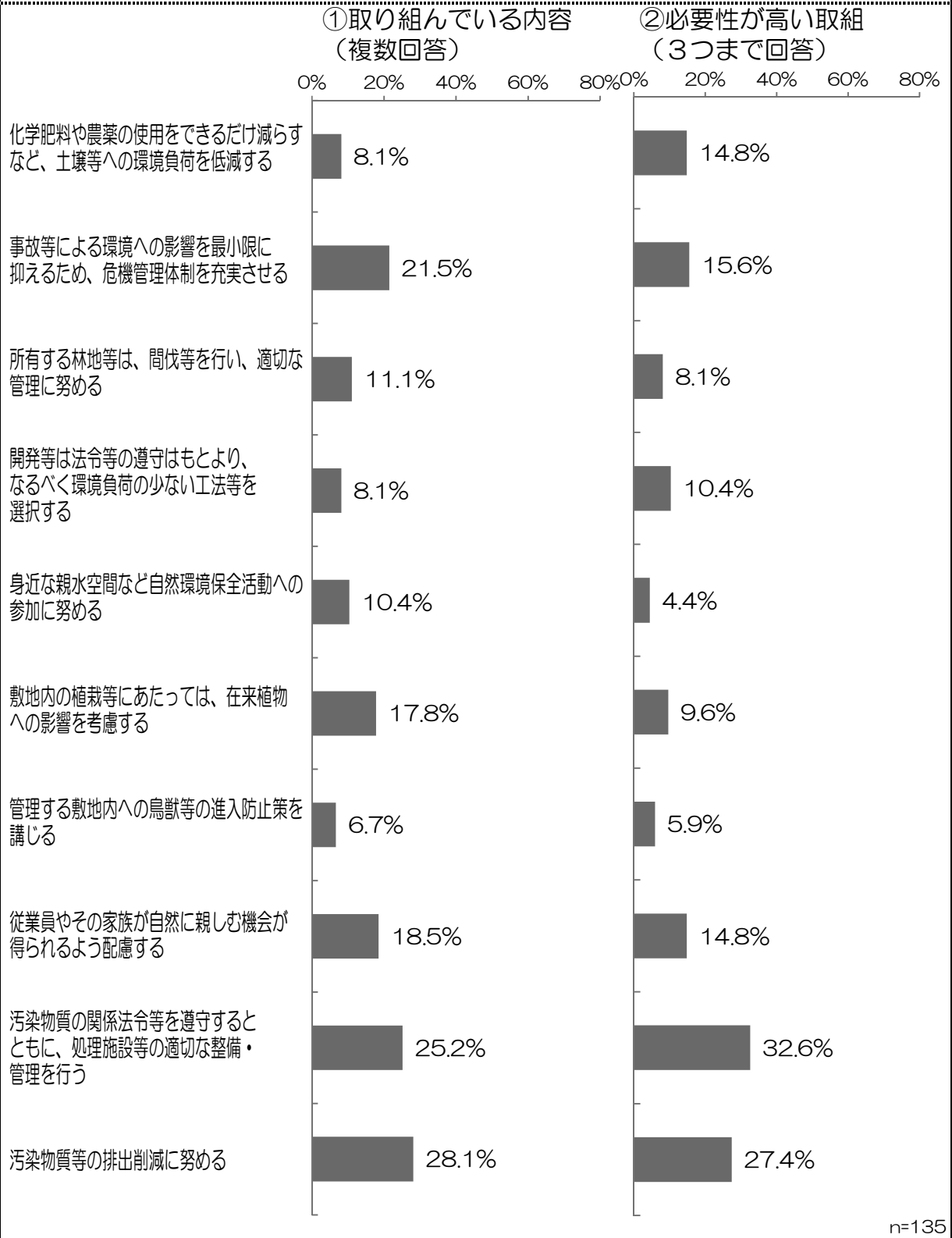
## 【基本目標Ⅱ 循環型社会づくり】

- 多くの項目について、3割を超える事業者が取り組みを行っており、必要性については、「廃棄物の排出抑制等を徹底」「廃棄物の処理の法令を順守」などが多かった。



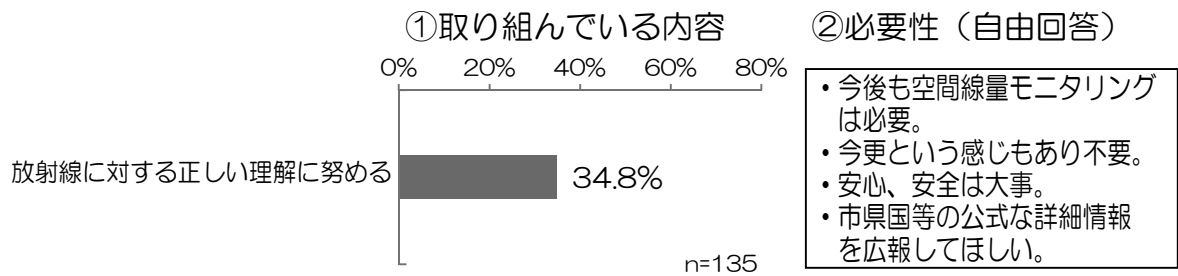
## 【基本目標Ⅲ 自然共生社会づくり】

- 取組内容・必要性ともに、「汚染物質の関係法令を遵守するとともに、処理施設等を適切に整備・管理」や「汚染物質等の排出削減に努める」といった大気・水等の保全に関する項目が多かった。



【基本目標Ⅳ 原子力災害からの環境回復】

- 取り組んでいると回答した事業者は 34.8%であった。



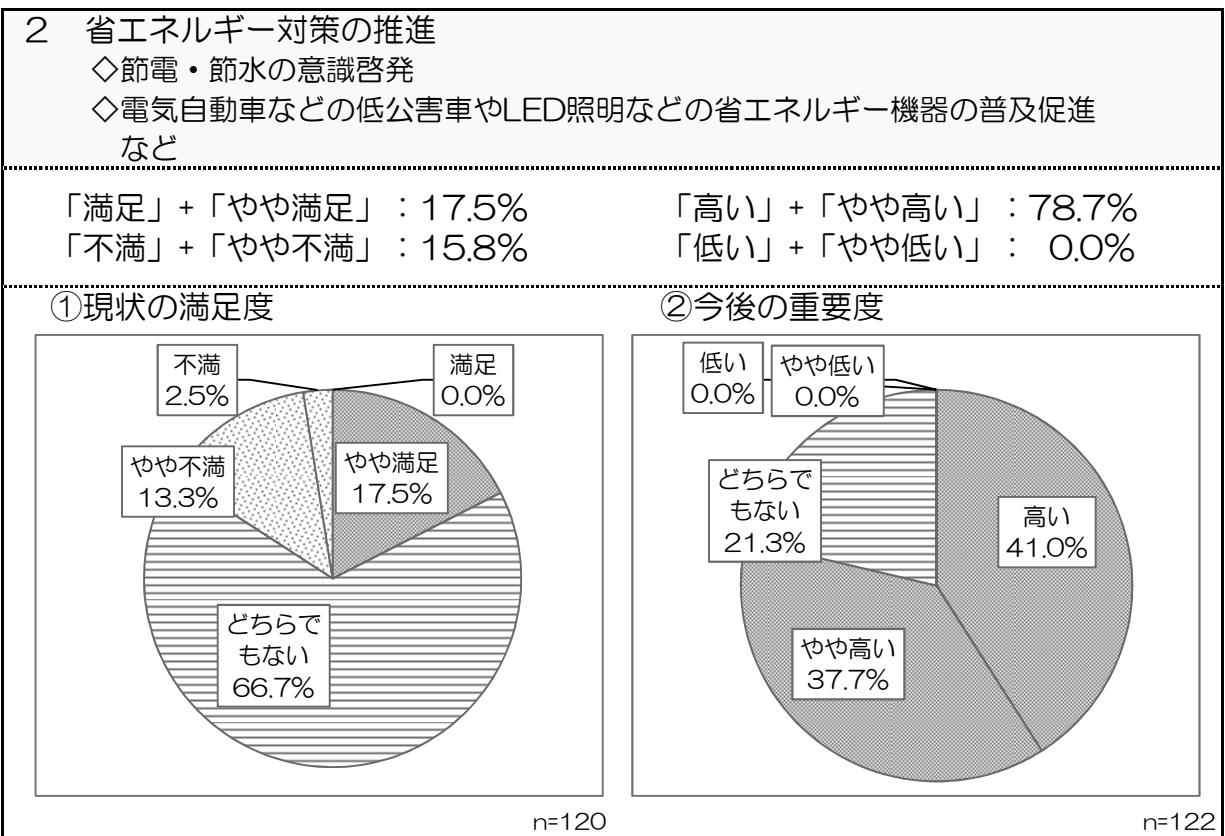
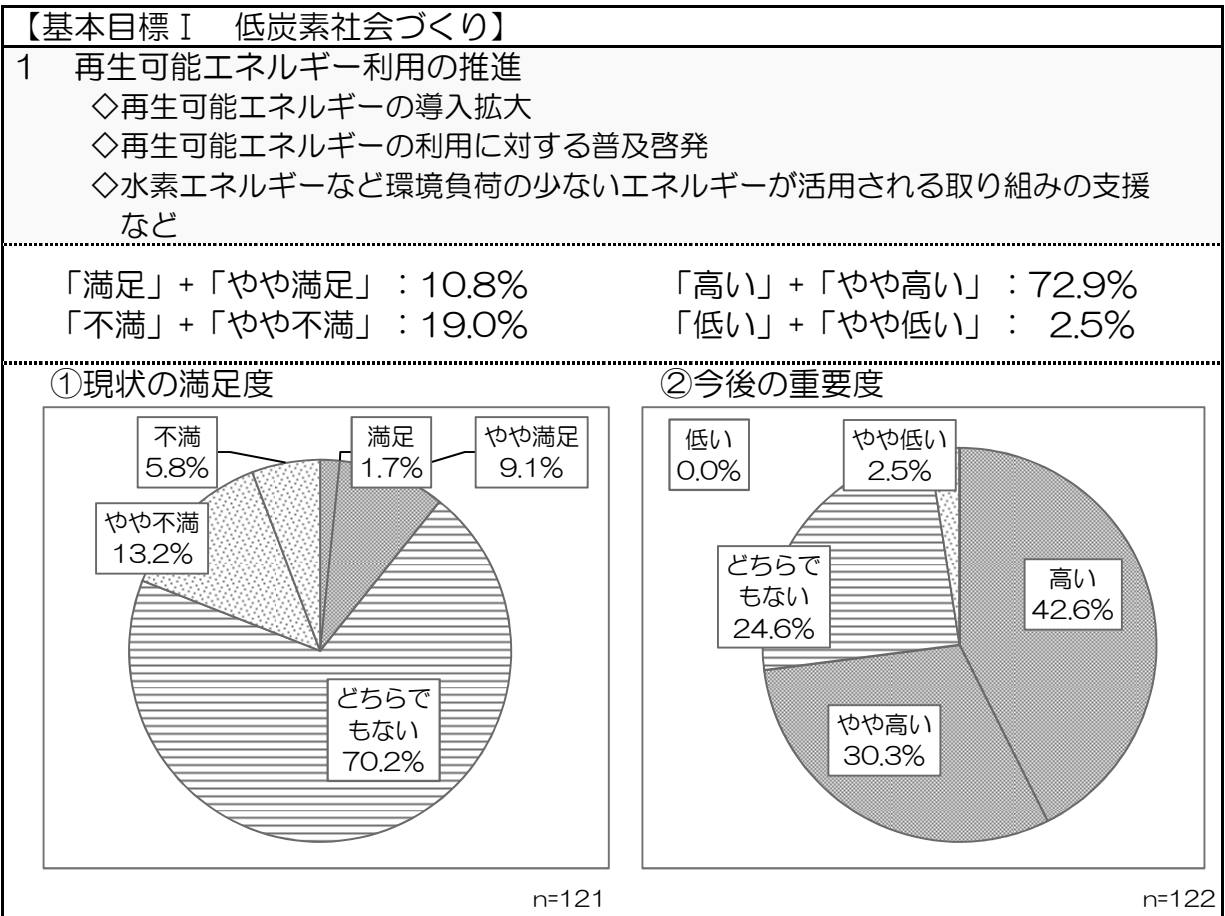
【その他 自由回答】 (抜粋)

- ・ いわきの特徴を世界へ発信する。原発事故を逆にとり、ピンチをチャンスに変える。
- ・ 地球の将来のために、CO2を排出する石炭火力発電を中止してほしい。
- ・ プラスチック製品はなるべく製作しないで、なるべく紙製品になれば良くなると思う。



## 6 市が実施している環境施策について

### 問30 市が実施している環境施策に対する①満足度、②重要度について



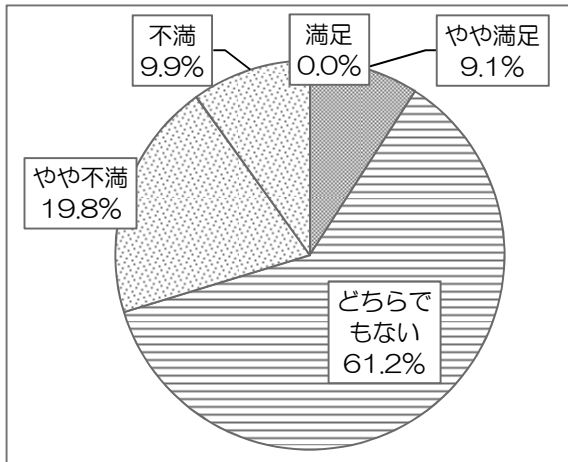
### 3 環境負荷の少ない都市空間の形成

- ◇公共交通機関の利用促進
- ◇都市公園整備や道路沿道などの緑化推進
- ◇市民等が行う緑化活動や森林整備活動の推進  
など

「満足」+「やや満足」： 9.1%  
「不満」+「やや不満」：29.7%

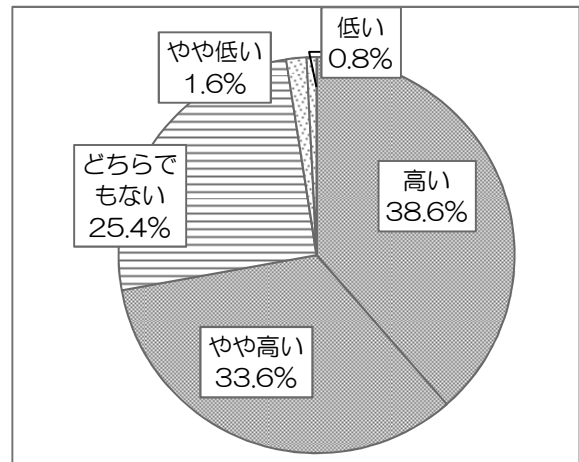
「高い」+「やや高い」：72.2%  
「低い」+「やや低い」： 2.4%

①現状の満足度



n=121

②今後の重要度



n=122

#### 【自由回答】（抜粋）

- 道路の補修や改造など老朽化対策もエコだと思うので検討を。
- 高齢者の免許返納促進のため、電気自動車による市内回遊バスの導入する。
- 県道、市道等の緑化について、その後の管理をしっかりとしてほしい。
- 公共交通機関がないところがあるので見直してほしい

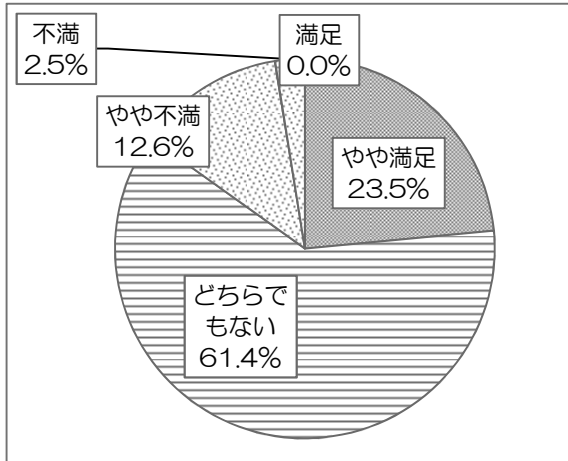
【基本目標Ⅱ 循環型社会づくり】

1 発生抑制を主眼とした3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進  
◇ごみの発生抑制・ごみの再使用・ごみの再生利用の推進  
など

「満足」+「やや満足」：23.5%  
「不満」+「やや不満」：15.1%

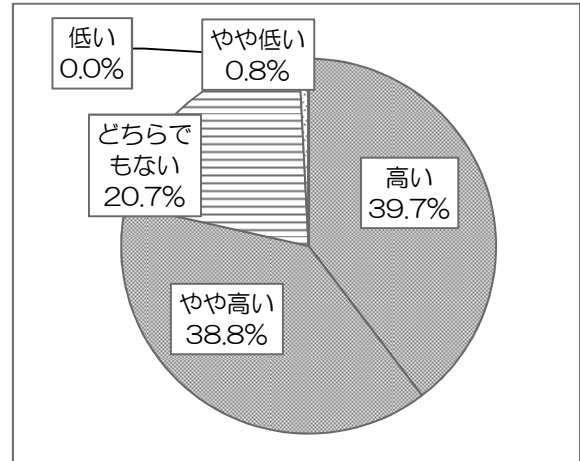
「高い」+「やや高い」：78.5%  
「低い」+「やや低い」：0.8%

①現状の満足度



n=119

②今後の重要度



n=121

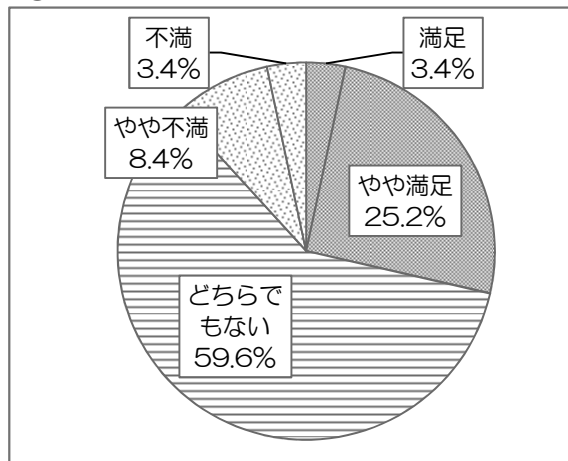
2 発生した廃棄物の適正処理

◇一般廃棄物の適正処理  
◇産業廃棄物の適正処理  
など

「満足」+「やや満足」：28.6%  
「不満」+「やや不満」：11.8%

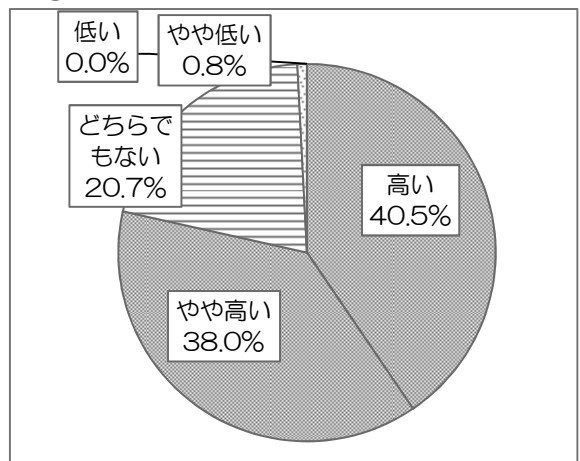
「高い」+「やや高い」：78.5%  
「低い」+「やや低い」：0.8%

①現状の満足度



n=119

②今後の重要度



n=121

3 まちの美化と不法投棄の防止

◇まちの美化や環境美化に対するモラルの向上

◇不法投棄に対する監視強化

など

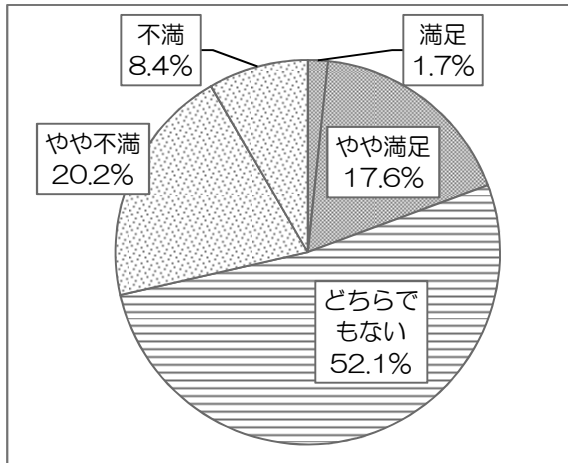
「満足」 + 「やや満足」 : 19.3%

「高い」 + 「やや高い」 : 82.8%

「不満」 + 「やや不満」 : 28.6%

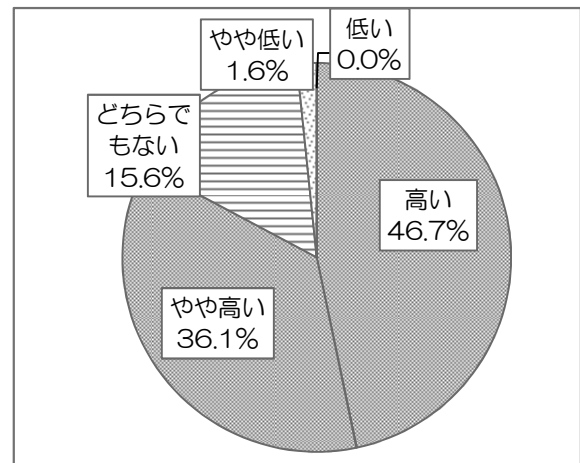
「低い」 + 「やや低い」 : 1.6%

①現状の満足度



n=119

②今後の重要度



n=122

【自由回答】 (抜粋)

- どんな社会でも不屈者はいるが、あきらめず取り組む。
- 道路の至るところがゴミだらけである。改善に向けて努力してほしい。
- ごみの分別回収の厳格化が不法投棄の一因。回収方法の再考が必要である。
- 市民全体のモラル向上のための啓発活動が重要である。

【基本目標Ⅲ 自然共生社会づくり】

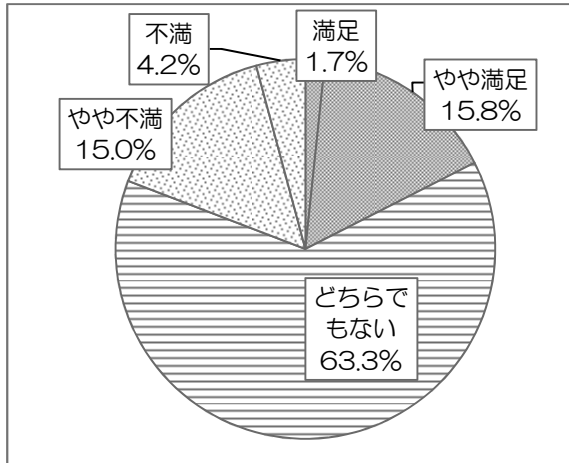
1 生物多様性・自然環境の保全

- ◇生物多様性の保全
- ◇森林・農地・河川・景観等の保全
- ◇緑地の保全、緑化の推進
- など

「満足」+「やや満足」：17.5%  
「不満」+「やや不満」：19.2%

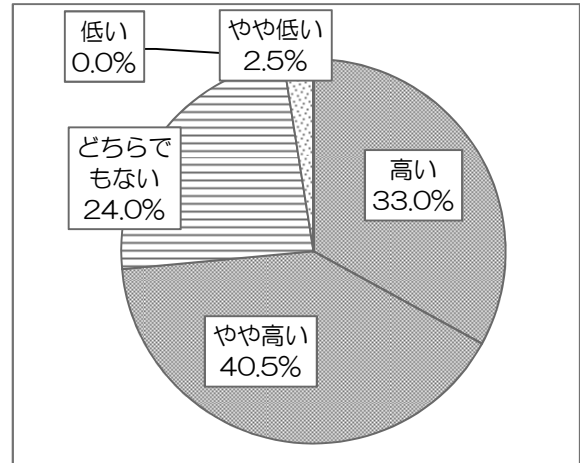
「高い」+「やや高い」：73.5%  
「低い」+「やや低い」：2.5%

①現状の満足度



n=120

②今後の重要度



n=121

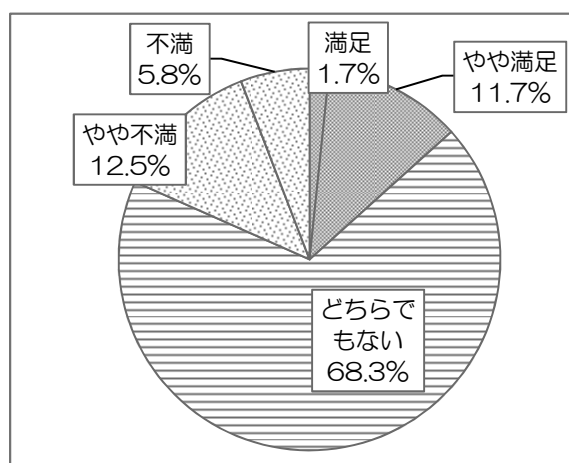
2 動植物の保護及び管理

- ◇希少野生動植物の保護
- ◇鳥獣被害への対応
- ◇飼養動物の愛護及び管理
- など

「満足」+「やや満足」：13.4%  
「不満」+「やや不満」：18.3%

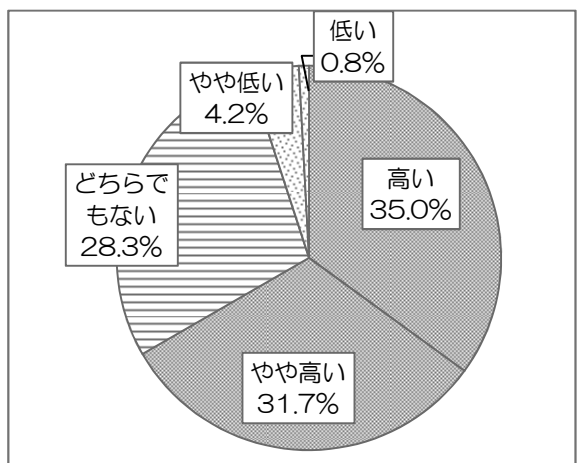
「高い」+「やや高い」：66.7%  
「低い」+「やや低い」：5.0%

①現状の満足度



n=120

②今後の重要度



n=120

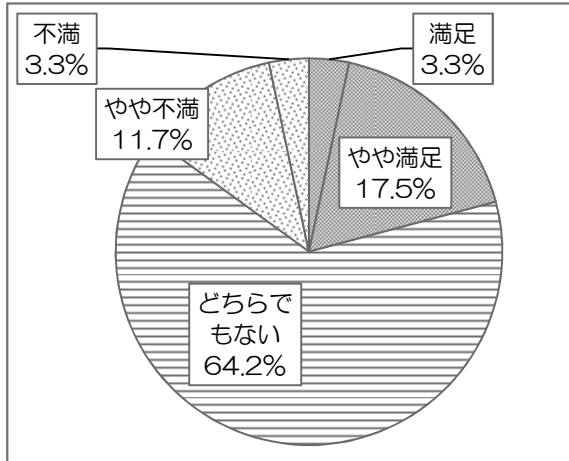
### 3 自然とのふれあいの推進

- ◇自然とふれあう場の維持管理及び活用
- ◇自然とふれあう機会の創出 など

「満足」+「やや満足」：20.8%  
「不満」+「やや不満」：15.0%

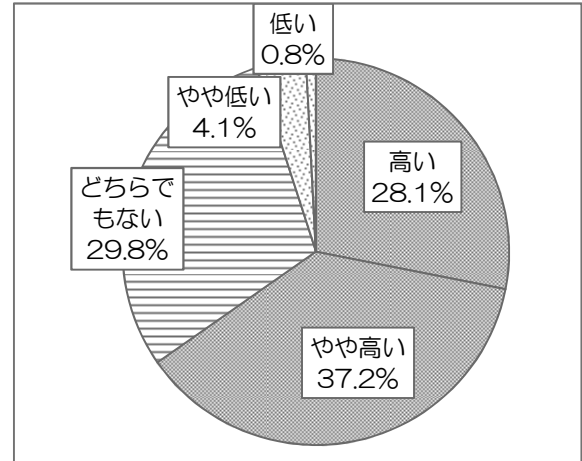
「高い」+「やや高い」：65.3%  
「低い」+「やや低い」：4.9%

#### ①現状の満足度



n=120

#### ②今後の重要度



n=121

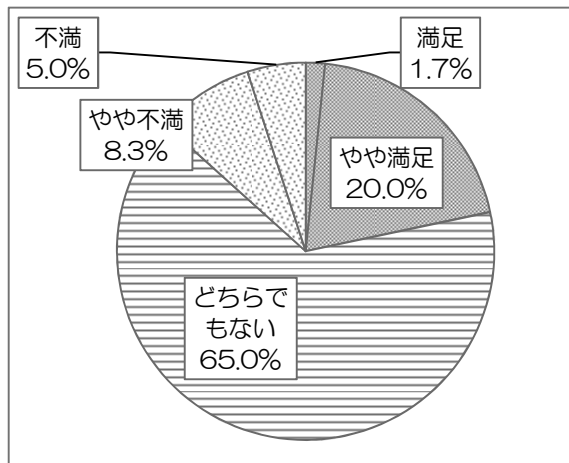
### 4 大気、水等の保全

- ◇大気環境及び水環境の保全
- ◇騒音・振動、悪臭の防止
- ◇土壌・地下水環境の保全 など

「満足」+「やや満足」：21.7%  
「不満」+「やや不満」：13.3%

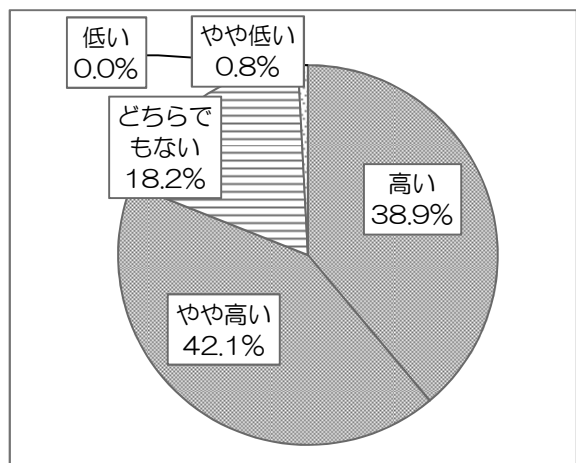
「高い」+「やや高い」：81.0%  
「低い」+「やや低い」：0.8%

#### ①現状の満足度



n=120

#### ②今後の重要度



n=121

#### 【自由回答】（抜粋）

- ・工場排出煙害等の取り締まり強化する。
- ・具体的な鳥獣被害のデータ収集と対策が必要と思われる。
- ・道路に街路樹を植えるより、森林等の環境改善に力を入れたほうがよい。
- ・道路の改善を望む。

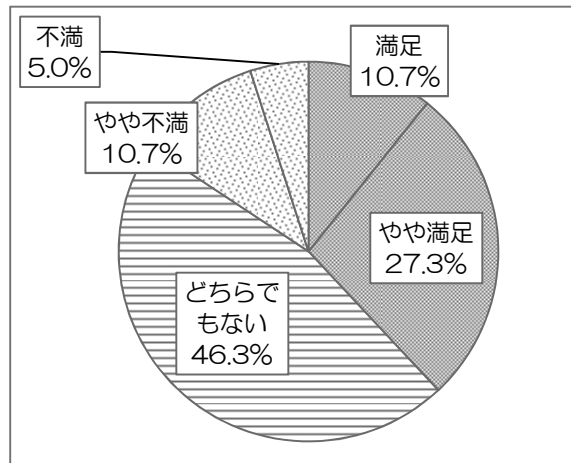
## 【基本目標Ⅳ 原子力災害からの環境回復】

- 1 空間線量モニタリング及び除染  
 ◇空間線量モニタリング等の実施  
 ◇除染の実施及び汚染廃棄物の処理  
 ◇市民への情報提供  
 など

「満足」+「やや満足」：38.0%  
 「不満」+「やや不満」：15.7%

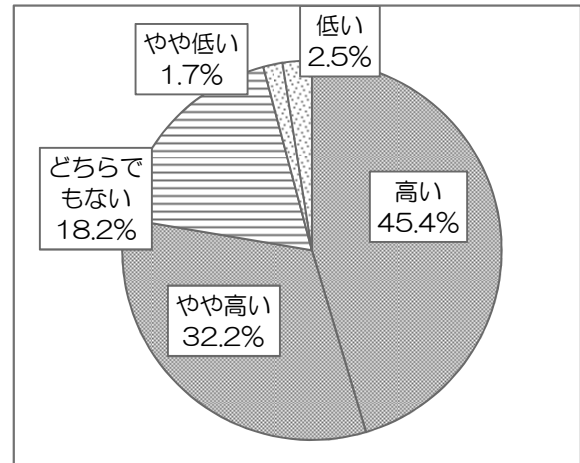
「高い」+「やや高い」：77.6%  
 「低い」+「やや低い」：4.2%

①現状の満足度



n=121

②今後の重要度



n=121

## 【自由回答】（抜粋）

- ・ 原子力発電所の廃止に向けて、国・県への働きかけ強化する。
- ・ 空間線量はまだまだホットスポットがあると思う。モニタリングは必要。
- ・ モニタリングはもうやめてよい。

## 問31 環境全般についての意見、提案等（自由回答）（抜粋）

- ・ 小さいことから環境を良くしようと努力している。今後も努力していきたい。
- ・ このアンケートをきっかけにもっと環境について考えなければと思った。
- ・ 地球温暖化防止のために石炭火力発電所を中止すべき。
- ・ ごみの分別などを細かくすることは良いことだとは思いますが、店舗敷地への不法投棄などの原因にもなり困っている。何か改善策がほしい。
- ・ エコバック利用促進、安価でデザイン性に優れたバックを作成頒布する。
- ・ 環境保護や省エネについての技術は様々あるが、将来性があり、かつ継続できるものを、慎重に検討して取り入れてほしい。また、市民の知識と意識を高めるため、小中高校生を中心に教育が必要。
- ・ 必要な時に送ってもらうとかダウンロードできる仕組みにするなど、紙を減らす方法を検討してもらいたい。
- ・ 業者間および市民間で環境問題に関する意識の格差が見受けられるので、その必要性、重要性、自然環境維持向上のための手法等の啓発が必要。
- ・ 低年齢層からの意識向上に対する啓発活動を実施すべきと考える。